

主催者の方へ

本資料は、**フューチャー・デザインの前段として、未来を具体的に想像するワークを行う、フューチャー・デザイン×未来想像のワークショップの進行資料**です。

こんな方におすすめ：

- もっと様々な未来の可能性に目を向けてみたい方
- 仮想将来世代になりきって未来を想像することの難易度が高いと感じる方

所要時間：3～4時間程度（目安）

画面下の「**発表者ノート**」欄に、**主催者の方が進行する際に活用できるメモを記載**しています。

適宜ご参照ください。

※青枠のついたスライドは内容を変更できないよう保護しています。

ワークショップ進行時間の目安

主催者の方向けスライド
※内容確認後削除可

項目	内容	時間(分)	担当	備考
はじめに	主催者からの説明	5	事務局	
	アイスブレイク・参加者自己紹介	5	参加者	
ワーク1： 未来を想像する	未来想像会話カードの選定	15	参加者	
	カードの共有	20	参加者	
	未来のまちの想像	30	参加者	
	議論の整理	10	参加者	
(休憩)		10		
ワーク2：未来人になり対話する	* ロールカードを用いたなりきる未来人の決定	7~20	参加者	* オプション
	未来人になるコツの共有、未来に飛び立つ	5	事務局	
	205X年の井戸端会議	30	参加者	
	* お題カードを用いた205Xの井戸端会議	20	参加者	* オプション
ワーク3：202X年の人へメッセージを送る	205X年から30年前の人々へのメッセージ	10	参加者	
	グループ共有	15	参加者	
おわりに	振り返り	15	参加者	
	主催者よりおわりの挨拶	0~5	事務局	
		170~215		

準備物

標準となる準備物は以下の通りです。
実際の実施環境に合わせて、必要なもの/用意可能なものをご準備ください。

- ディスプレイ（進行スライド表示用）
- 模造紙（発言の記録やメモ書きのため）
- テープ（模造紙固定用）
- 付箋（発言の記録やメモ書きのため）
- ペン（発言の記録やメモ書きのため）
- 未来人への変身グッズ（詳細は後述）
- 印刷物（次頁参照）

主催者が準備する印刷物は以下の通りです。
それぞれ以下のポータルサイト内「ツールボックス」よりダウンロードいただけます。

<https://www.futuredesign.go.jp/practice/?tab=toolbox>

いにしえの人々（2020年代の人々）の未来想像会話カード：

1グループ1部～2部（グループ人数が4名以下の場合1部、5名以上の場合2部）

- **メッセージ可視化シート：**
人数分

※「未来想像会話カード」は、ワーク中に参加者に配付してご覧いただく構成としていますが、ワーク当日にあまり時間をとれない場合や、カードの内容についてじっくり参加者自身で考える時間を設けたい場合には、事前に配付しておくことも効果的です（次ページで紹介するオプション「未来の社会予測カード」を利用する場合も同様です）。

印刷物（オプション）

オプションのワークで使用する印刷物は以下の通りです。
それぞれ以下のポータルサイト内「ツールボックス」よりダウンロードいただけます。

<https://www.futuredesign.go.jp/practice/?tab=toolbox>

▼多様な未来予測に関する情報を用いて未来を想像したいとき、未来想像会話カードの代わりに活用いただけます

- 未来の社会予測カード：1グループ1部
- 未来の社会予測カード・地域版：1グループ1部

▼未来人となって議論したい、特定のお題があるときに活用いただけます

- お題カード：1グループ1部

▼参加者同士の立場が似ている場合、多様な未来人の立場から議論するために活用いただけます

- ロールカード：1グループ1部

準備事項

- 参加者の人数に合わせて、4～6名で1グループになるよう、グループ分けを行ってください。
- 各グループに書記を1名置くことを推奨します。

フューチャー・デザイン × 未来想像

ワークショップ進行資料
202X年XX月XX日

目次

はじめに

ワーク1：未来を想像する

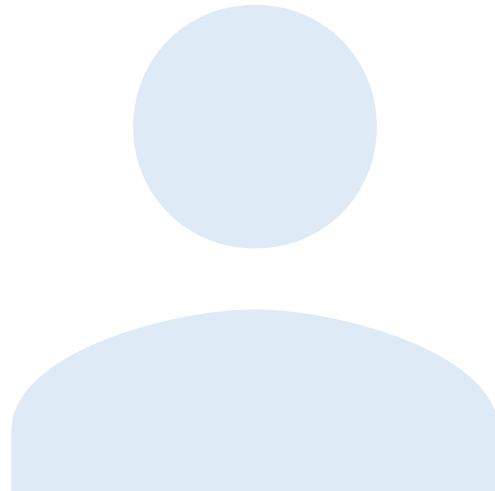
ワーク2：未来人になり対話する

ワーク3：202X年の人へメッセージを送る

おわりに

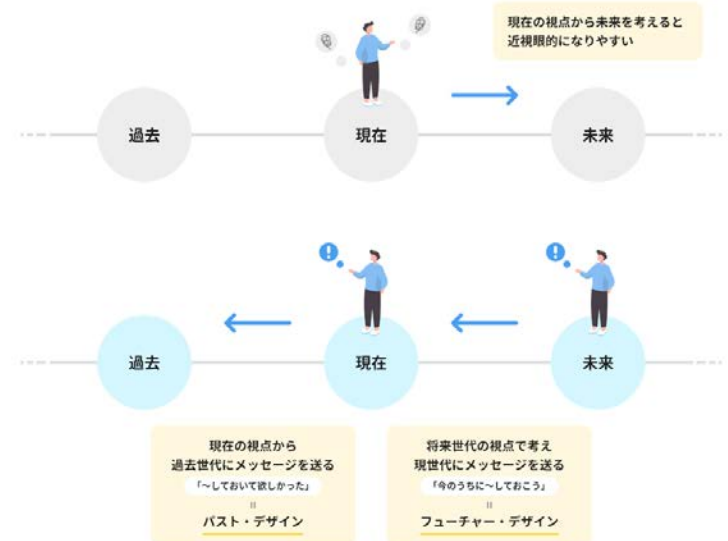
はじめに

主催者より挨拶



フューチャー・デザインとは

- 私たちが近視眼的な意思決定をしてしまうと、気付かないうちに**将来世代に負の影響**を与えてしまうことになりかねません。
- 将来世代に負の影響を与えることを回避するために、現在世代の議論の中に**仮想将来世代**を参加させ、**未来について「将来世代の視点で」考える**ことで、**将来世代の利益**も踏まえた意思決定を行えるようにする、これがフューチャー・デザインの基本的な考え方です。



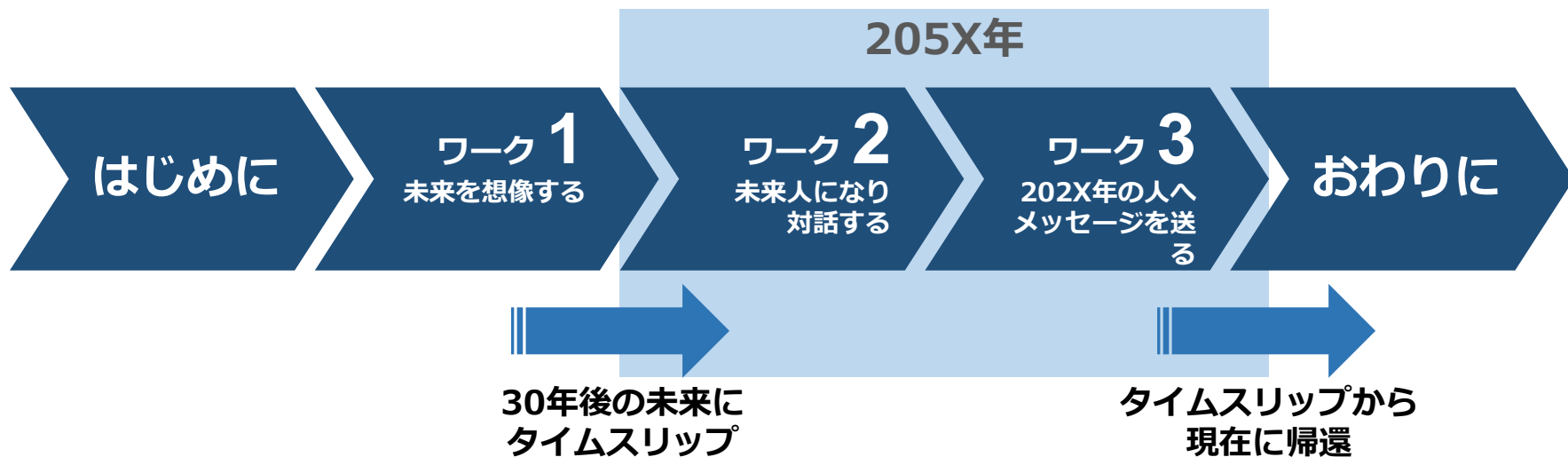
本日の全体像

ワーク1 : 205X年の未来を想像します

ワーク2 : 205X年に生きる未来人になりきって話し合います

ワーク3 : 205X年に生きる未来人から、202X年の人々に向けてメッセージを送ります

おわりに : ワークの振り返りを行います



1990年代の社会の様子は？

本日は205X年（30年先の未来）のことを想像しますが、30年前はどんな社会だったのでしょうか…？

政治・経済

- **東西ドイツ**が統一（90年）
- **湾岸戦争**勃発（91年）
- **ソ連崩壊**（91年）
- **バブル経済崩壊**（91年）
株価、地価が急落し、企業・金融機関の不良債権問題が深刻化
- **非自民非共産の細川内閣成立**により**55年体制が終結**
- **「失われた10年」**
長期不況・低成長・デフレが継続
- **就職氷河期**が続き、**失業率が3%を超える**

人口構造・暮らし

- **合計特殊出生率の「1.57ショック」**により**少子化**が意識され始める
- **東海道新幹線のぞみ**運行開始（92年）
- **消費税率5%**へ引き上げ（97年）
- **自動改札機**が首都圏や地方都市の駅に普及（Suicaは2001年～）
- **Windows 95**発売以降、PCが一般家庭に徐々に普及
- **携帯電話**（スマホではない）が一般に開放され徐々に普及

アイスブレイク・参加者自己紹介

自己紹介も兼ねて、以下のことを紹介してください。

- **お名前**
- **未来に残したい、あなたの好きな「今のまちの風景」
は何ですか？**





グループワークのコツ

- 議論を他人任せにせず、**積極的に自由に発言**しましょう。
- 正解はありません。**他の人の発言を受け止め、批判しない**ようにしましょう。
- 個人の**発言内容はこの場限り**で、**終わったら忘れ**ましょう。

ワーク 1

未来を想像する

① 未来想像会話カードの選定

机の上に、「未来想像会話カード」があります。
9つの分類のうち、**1人2つ担当する分類を決めましょう。**

カードの9つの分類

- 費やす
- 住む・暮らす
- 移動する
- 学ぶ
- いたわる
- 交流する
- 遊ぶ
- 育てる
- はたらく

「未来想像会話カード」の構成

The diagram illustrates the structure of the Future Conversation Cards, divided into three main sections: the cover (表紙), the front (表面), and the back (裏面).

- 表紙 (Cover):** Labeled "表紙", it shows a card with the title "いにしえの人々 (2020年代の人々) の未来想像会話カード" and the category "費やす。3つの物産". It features three numbered circles: 1. "地球に良いかどうかで、買う商品を決めるようになる、かもしれない", 2. "古いものを改造して使うことが流行るようになる、かもしれない", and 3. "自分の体にぴったりの食べ物を機械が作ってくれるようになる、かもしれない".
- 表面 (Front):** Labeled "表面", it shows the front of the card with the same title and a large central circle containing the text: "地球に良いかどうかで、買う商品を決めるようになる、かもしれない".
- 裏面 (Back):** Labeled "裏面", it shows the back of the card with the title "2020年代の人々の未来の暮らし想像会話". It contains two speech bubbles with text: "これから、生活の豊かさはどの程度で生きていくかもしれない？" and "それは、「地球の豊かさ」を測るのにランゲージにした物産を測ることがあるよ。産品/サービスを測ることで、誰か一人一人の豊かさを測るの難しさがあるよ。" and "そんな想像が広がったら、自分の豊かさを測るの難しさも増えるよ。でも、測れば良い物産もあるよ。買う物を選ぶようになるかも。". At the bottom, there are two footnotes: "① 提供する「未来想像カード」は、各世代の未来想像を促すために、経済性以外にも考慮を及ぼした。新商品による新たな需要喚起が前提となる。② 国産品は人工物産、人工物産、自然物産の3つを扱う。" and "③ 提供するニュース: ① 2020年10月20日付「SDGの未来想像会話を促す」: 地球の豊かさを測るのにランゲージにした物産を測ることがあるよ。産品/サービスを測ることで、誰か一人一人の豊かさを測るの難しさがあるよ。" and "② 2020年10月20日付「SDGの未来想像会話を促す」: 地球の豊かさを測るのにランゲージにした物産を測ることがあるよ。産品/サービスを測ることで、誰か一人一人の豊かさを測るの難しさがあるよ。" (Note: The text in the image is partially obscured and repetitive).



① 未来想像会話カードの選定

- 自分が担当するカードに目を通し、担当するカードすべての中から**面白いと思うものを3枚選びましょう。**

ヒント：「面白い」とは

- 新たな変化の可能性を感じたもの
- 自分が知らなかったもの

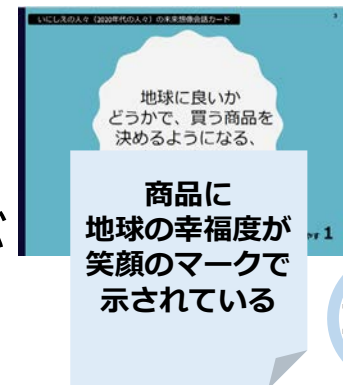
注：表紙は選ばないでください



- カードの内容をきっかけに、**205X年頃の未来の社会や地域の姿を具体的に想像し、それを付箋に断定系で書いてカードに貼りましょう。**

ヒント：想像した未来の姿の記載例

- 全ての商品に、『この商品を買うと地球がこれくらい幸せになります』が笑顔のマークで示されている



13分

②カードの共有

選定したカードと想像した未来の姿の付箋を共有しましょう。

- 1個1分程度でタイトルを読み上げ、想像した未来の姿を説明しましょう。

私は、「地球に良いかどうかで、買う商品を決めるようになる、かもしれない」を選びました。

この内容から、「未来にはどの商品が『地球の幸福度』を高める商品かわかるようになっていくはず」だと考え、「スーパーやコンビニに置いてある全ての商品に、『この商品を買うと地球がこれくらい幸せになります』が笑顔のマークで示されている」と想像しました。

地球に良いかどうかで、買う商品を決めるようになる、かもしれない

商品に地球の幸福度が笑顔のマークで示されている

図表 1



③ 未来のまちの想像

これまでに共有されたカードや付箋の内容を基に未来のまちの姿を想像し、**まちで「人々はこんな暮らしをしている」を付箋に書きだしましょう。**

- 付箋は1人3枚以上書くことを目標にしましょう。

人々は、笑顔マークのついた地球の幸福度を高める商品しか扱わない「しあわせ商店街」に好んで買い物へ行く

子どもたちは、AIから勉強や習い事を教わるため、親以外の大人とほとんど会話しな

人々は酷暑に困っており、日中は家で寝て過ごし、夜に外出するという、夜型の生活を送っている



10分

③ 未来のまちの想像

付箋の内容を共有し、未来のまちはどうなっているかについて自由に議論しましょう。

人々は、笑顔マークのついた地球の幸福度を高める商品しか扱わない「しあわせ商店街」に好んで買い物へ行く

人々はどんな価値観で買い物をしている？
安さよりも地球の幸福度を優先する？

「しあわせ商店街」以外に、どこでどのように買い物をしている？

20分

④ 議論の整理

模造紙上で**これまでの発言内容を整理**します。

- 似たカードや付箋のかたまりをつくりましょう。
- かたまりに**議論テーマを名付け**ましょう。

ヒント：議論テーマの例

- 自然
- エネルギー
- インフラ
- 教育



ワーク 2

未来人になって対話する

なりきる未来人の決定

- 机上に用意されたロールカードを引き、それぞれどのような未来人になりきるかを決めましょう。



なりきる未来人の決定

- 自分がなりきりたい登場人物を考え、ロールカードに書きましょう。



なりきる未来人の共有

- それぞれどのような未来人になりきるかをグループ内で共有しましょう。



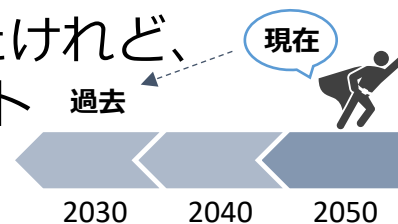
スタッフの心得

- **現在形・過去形で話すことを心掛けましょう**
 - 未来にタイムスリップしている間は、**未来のことは現在形、タイムスリップした日より前の出来事は過去形**で話します。話し方を模範的に示すなど、穏やかに知らせましょう。
 - スタッフによる会話の修正例
 - 参加者「2050年にはSDGsの目標が達成されているはずですよね。」
 - スタッフ「そうですね、今ではSDGsの目標が全て達成されていて、その次の目標が決められていますよね。」
- **参加者が会話を楽しめているか気を配りましょう**
 - FDワークショップは楽しい場です。**未来からみて過去に起こった出来事に間違いはありません。**
 - あまり発言していない人に話を振るなど、**全体で会話できているか気をつけましょう。**



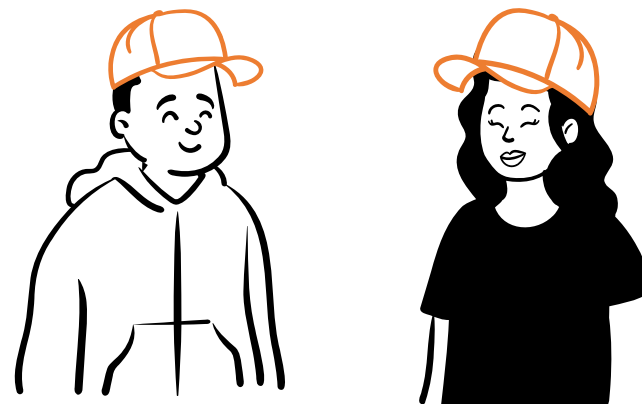
未来人になるコツ

- みなさんはこれから**30年後のまちに暮らしている未来人**になります。
- **30年後のことを表現するときには「現在形」・「断定形」で、30年後より以前のことは「過去形」で話しましょう。**
 - 例：「今はAIロボットが家事・育児をしてくれるから、
娯楽や自己研さんに時間が割けます。」（現在形・断定形）
 - 例2：「202X年にはお掃除ロボットはあったけれど、
家事や育児を全てまとめてしてくれるロボット
はいなかったそうです。」（過去形）



未来人になるコツ

- そのほか、未来人になるためには**見た目の変化**がわかりやすい、「**共通で身に着けられるもの（帽子やジャンパー・法被、など）**」を用意することも有効です。





では未来に飛び立ちましょう！

今日は205X年XX月XX日です。

- 卓上にある模造紙には、**205X年の様々なシーン**を切り取ったものが並べられています。
- これらのシーンももとにしながら、嬉しいことや困っていることを話しましょう。



205X年の井戸端会議

- 裏向きに重ねてあるお題カードの山から**1番上のカード**をめくりましょう。
- めくった**お題カード**に基づいて会話しましょう。
- 会話が落ち着いたら、次のお題カードをめくって会話しましょう。



ワーク 3

202X年の人へメッセージを送る


205X年から30年前の人々へのメッセージ

個人ワーク

「嬉しい」ことは202X年の人々がどんなことに取り組んだからですか？
「困る」ことは202X年の人々がどうすれば回避できたはずですか？

- 202X年の人々に向けてメッセージを送りましょう。

2026年の地域に暮らすみなさんへ
いま、私は2055年の未来からこのメッセージを書いています



2055年の地域は、

**「嬉しい」を選んだ方は
この手紙に**


…なっています。
なぜかというと…

2025年のときから、

…しておいてくれたからです。

＼2025年に暮らすみなさん、本当にありがとう！

2025年の地域に暮らすみなさんへ
いま、私は2055年の未来からこのメッセージを書いています



2055年の地域は、

**「困る」を選んだ方は
この手紙に**

…なっています。
それを避けるために、

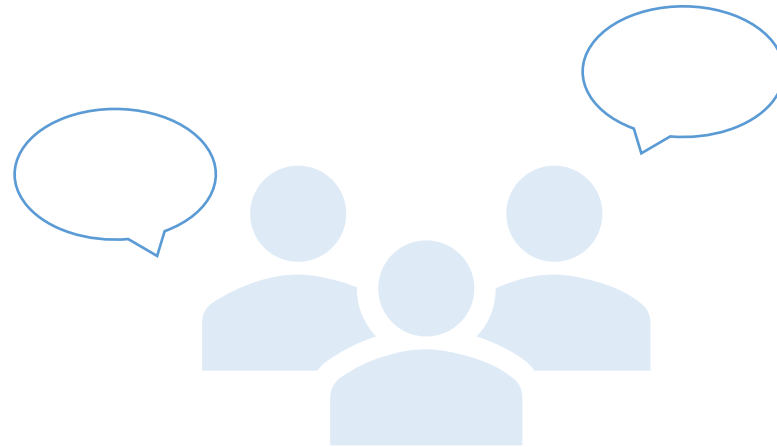
2025年のときから、

…しておいてほしかったな。



グループ共有

- 30年前の人々へのメッセージを共有しましょう。



1人2分で



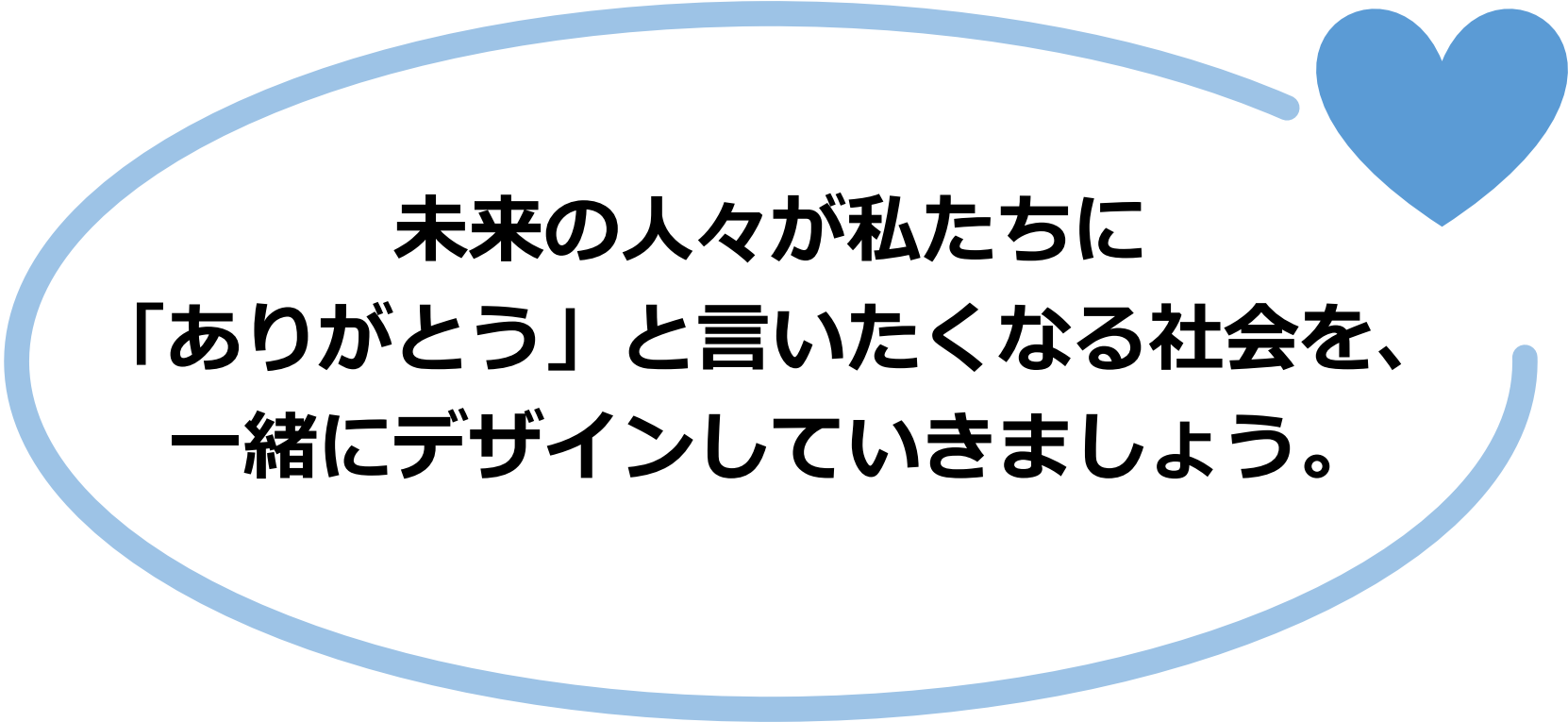
**おつかれさまでした！
それでは30年前に戻りましょう。**

おわりに

振り返り

- 将来世代のためにどのようなまちでありたいと思いますか？今日の感想を交えながら共有しましょう。





**未来の人々が私たちに
「ありがとう」と言いたくなる社会を、
一緒にデザインしていきましょう。**

参考資料

本資料のフューチャー・デザインの部分は以下のみなさまのワークショップ資料を参考に作成しました。

- 西條辰義 様（京都先端科学大学）
- 中川善典 様（上智大学）
- 岡本 剛 様（九州大学）
- 高橋雅明 様（岩手県矢巾町）
- 文田恵子 様（宮崎県木城町）

また、本資料の作成にあたっては、吹田市役所の皆さまとトライアルワークショップを実施させていただきました。

中川善典様作成のマニュアル「フューチャー・デザイン実践のために」は以下のURLよりご覧いただくことができます。

<https://doi.org/10.20568/0002000037>

あなたになりきる未来人は…

■プロフィール

年齢：_____年生まれ（____歳）

ジェンダー：_____

家族構成：____人暮らし（同居人_____）

住まい：_____

■仕事・趣味

■価値観

あなたになりきる未来人は…

氏名を入力

■プロフィール

年齢： _____ 年生まれ（ _____ 歳）

ジェンダー： _____

家族構成： _____ 人暮らし（同居人 _____）

住まい： _____

■仕事・趣味

■価値観

あなたになりきる未来人は…

町野 未来

■プロフィール

年齢： 2040 年生まれ（16 歳）

ジェンダー： 女性

家族構成： 3 人暮らし（同居人 父、母）

住まい： 未来市未来町のマンション

■仕事・趣味

- 海外の高校にオンラインスクーリングしている
- 世界中にクラスメイトがいるが、同じ未来市からスクーリングしているクラスメイトはいない
- 未来市のダンス教室でダンスを習っている
- ダンス動画をSNSで投稿し、世界中の人から「いいね」をもらえることが嬉しい

■価値観

- 世界のどこでも活躍できるような人になりたい
- 早く親元を離れて独り立ちしたい
- 未来市にはダンス教室の人しか知り合いがいないので、思い入れや愛着がものすごくあるわけではない
- エシカル消費（人・社会・地域・環境に配慮した消費行動）を実践している

あなたがなりきる未来人は…

青井 海

■プロフィール

年齢： 2036 年生まれ（20 歳）

ジェンダー： 男性

家族構成： 1 人暮らし（同居人 なし）

住まい： 未来大学の寮

■仕事・趣味

- 未来市にある未来大学の経済学部2年生
- 未来駅前にある中高生向け塾で、AI講師とペアを組み講師のアルバイトをしている
- サークルでバンド活動をしており、ベースを担当
- ロックフェス等の音楽イベントに行くことが趣味

■価値観

- 今しかできないことを精一杯楽しみたい
- 未来県の農村にある実家を離れて大学に進学したので、農村には戻りたくない・都会で暮らしたい
- 大企業に就職して立派なオフィスで働きたい
- トレンドに敏感で新しいもの好き

あなたになりきる未来人は…

山田 みどり

■プロフィール

年齢： 2023 年生まれ（33 歳）

ジェンダー： 女性

家族構成： 2 人暮らし（同居人 9 歳の息子）

住まい： 未来県當団地

■仕事・趣味

- 国道沿いの大型商業施設で販売員のパートをしている
- 生活に不自由はしていないが、趣味が高じて、器用な手先を生かしたビーズアクセサリーなどのハンドメイド作品販売の副業をしている
- AIに息子の勉強を見てもらっている間にアクセサリーを作ることが日課

■価値観

- 時短命
- 息子には4年制大学を卒業して公務員になってもらいたい
- 安くて満足度の高いものを買う

あなたになりきる未来人は…

S. F. ジョー

■プロフィール

年齢： 2000 年生まれ（56 歳）

ジェンダー： 男性

家族構成： 5 人暮らし（同居人 妻、3 人の子）

住まい： 未来市未来町の事務所兼自宅

■仕事・趣味

- 自身のルーツであるフューチャー国の食品・雑貨品の輸入業を営んでいる
- 未来市未来町に事務所を構え、従業員（人間・AI）を20名抱えている
- 趣味は釣りと登山

■価値観

- フューチャー国の文化を広めたい
- 海や山などの自然が好き
- 「みんなで仲良く」がモットー
- 自営業の経営は厳しいが、従業員と仲良く仕事できることが楽しい・いきがい

あなたになりきる未来人は…

川辺 清

■プロフィール

年齢： 1974 年生まれ（82 歳）

ジェンダー： 男性

家族構成： 1 人暮らし（同居人 なし）

住まい： 未来市未来町の一軒家

■仕事・趣味

- IT企業でエンジニアとして働いていたが、定年退職した
- 仕事好きで仕事ばかりしていたので、趣味はない
- 社会との接点がないことに危機感を持ち、最近、未来町公民館の教養講座に通い始めた

■価値観

- いつまでも元気に暮らしたい
- 遠く離れて暮らす子どもたちに迷惑をかけたくない
- かつては未来市から離れた都市に通い仕事していたが、退職して未来市でほとんどの時間を過ごすようになってから、「未来市の市民」としての自覚が芽生えてきた

XXXについて嬉しいなと思えますか？それとも嫌だなと思えますか？また、その理由は何ですか？

XXXは202X年には〇〇でした

年 月 日() 名前:

(グループ:)

フューチャー・デザイン×未来想像ワークショップ

未来想像ワークシート(1枚目)

1. 担当するカードの分類(2つ)を丸で囲みましょう。

費やす 住む・暮らす 移動する 学ぶ いたわる 交流する 遊ぶ 育てる はたらく

2. 担当するカード全ての中から3枚選び、選んだカードのタイトルを①の欄に書き写しましょう。

3. 選んだカードの内容から 205X 年頃の未来の社会や地域の姿を想像し、想像した未来の姿を断定形で②の欄に書き込みましょう。

① 選んだカード(1枚目)

② 205X 年の姿

① 選んだカード(2枚目)

② 205X 年の姿

① 選んだカード(3枚目)

② 205X 年の姿

年 月 日() 名前: _____ (グループ: _____)

フューチャー・デザイン×未来想像ワークショップ

未来想像ワークシート(2枚目)

4. 「未来のまちの想像」の個人ワークで、まちで「人々はこんな暮らしをしている」を考え、下の欄に書き込みましょう。

①
②
③
④
⑤

<メモ欄>

年 月 日() 名前: _____ (グループ: _____)

フューチャー・デザイン×未来想像ワークショップ

書記用ワークシート (ワーク1)

グループメンバー: _____

1. ワーク1「③未来のまちの想像」での議論内容を、箇条書きでメモしましょう。

<メモ欄>

年 月 日() 名前: _____ (グループ: _____)

フューチャー・デザイン×未来想像ワークショップ

書記用ワークシート (ワーク 2)

グループメンバー: _____

2. ワーク 2「205X 年の井戸端会議」での議論内容を、箇条書きでメモしましょう。


<メモ欄>

行政

1. 地方行政の課題

- 人が住む場所は、**世界中で都市部に集中**していきます。
多くの人仕事や学校を求めて都市部に移住したり、
都市がさらに大きくなったりすることが背景にあります。
- 日本の中のどの自治体でも、**住む人の数は減り続ける**
と予測されています。

行政
1.地方行政の課題

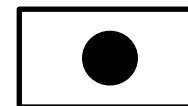
2050年 

1-1
**世界の都市に住む人口の
割合が、約68%まで
増加する
(2015年は約55%)**

UN, "2018 Revision of World Urbanization Prospects."

行政
1.地方行政の課題

2050年



総人口が2020年対比で
1-2 半数未満となる市区町村が、
全体の約20%に達する

国立社会保障・人口問題研究所,
「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」

行政
1.地方行政の課題

2050年



1-3
総人口が2020年対比で
30%以上減少する
都道府県が、
11県に達する

国立社会保障・人口問題研究所,
「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」

行政

2.格差

- **社会の変化に伴い、デジタル技術に関する格差や富の格差が広がると言われています。**

ジェンダーに関する格差が解消するのは、100年以上後と大分先のようにです。

格差

2034年



**AI技術が社会に幅広く
取り入れられることで、
2-1 AI技術を利用できる人と
そうでない人との間に
分断が生まれる**

World Economic Forum, "グローバルリスク報告書2024年版"

格差

2030年



2-2

**世界人口の7.3%
(約6億2200万人) が、
極度の貧困に苦しんでいる**

(2020年の9.3%対比では減少するものの、
貧困をなくすとのSDGs目標達成には至らない)

World Bank, "Poverty, Prosperity, and Planet Report
2024; Pathways Out of the Polycrisis"

格差

2148年



**2-3 世界の
ジェンダーギャップが
解消される**

World Economic Forum, "Gender Gap Report 2025"

行政

3.市民参加

- 市民の政府への不信感が世界的に強まっていることが懸念されていますが、**市民参加の活動が、市民と政府間の信頼関係回復やより良い社会づくりに必要だ**と言われています。

市民参加

なし



3-1

**市民と政府の信頼関係が、
市民参加による熟議により
強化され、物事のより良い
解決策が生まれる**

OECD, "Innovative Citizen Participation and New
Democratic Institutions"

経済

1. 経済成長

- **世界の経済成長は、今後大きく減速**と言われてています。



1-1

**世界の経済成長率が、
2.8%へと大幅に減速する
(2000~2019年の各年
の平均は3.8%)**

IMF, "World Economic Outlook—Steady but Slow:
Resilience amid Divergence."

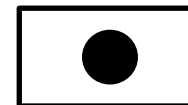
経済

2.財政

- 高齢化に伴い、日本の財政における社会保障関係費が増え続けると予想されており、**財政の持続可能性が懸念**されます。

財政

なし



**2-1 高齡化に伴い、
日本の財政における
社会保障関係費が
増え続けている可能性が
ある**

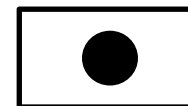
財務省, 「これからの日本のために財政を考える」

経済

3.産業・労働

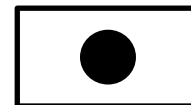
- 日本の生産人口は減少が見込まれており、**働き手の減少**が懸念されています。

農業に携わる人口は減少する一方、**介護職やデジタル系の仕事の需要は増える**など、**産業構造の変化**が見込まれます。



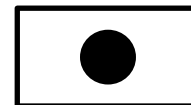
**3-1 15~64歳人口が
4,535万人まで減少する**
* 2020年は7,509万人

国立社会保障・人口問題研究所,
「日本の将来推計人口（令和5年推計）結果の概要」



**山間農業地域の人口が、
3-2 2015年（344万人）対比
で半減（157万人）する**

農林水産政策研究所, 「農村地域人口と農業集落の将来予測：
西暦2045年における農村構造」



3-3

**約272万人の介護職員が
必要となる**

(2022年度の介護職員数は約215万人)

厚生労働省,
「第9期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について」

産業・労働

2030年



3-4

デジタル系の仕事に
従事する人が
約9,200万人に増加する
(2024年推計は約7,300万人)

World Economic Forum, "The Rise of Global Digital Jobs"

経済

4. 「豊かさ」の再定義

- これまで、「豊かさ」を測る指標として経済成長を表すGDPが使われ、目標とされてきました。しかし社会や地球の持続可能性を考えると、経済以外にも豊かさのために重要な要素が多くあると言われるようになってきています。

これからは、「豊かさ」の意味を更新するような新しい指標が普及していくのかもしれない。

経済

4. 「豊かさ」の再定義

なし



持続可能な開発のために、
経済性のみならず、

4-1 新国富*に着目した新たな 開発指標が必要となる

(*・・・人工資本、人的資本、自然資本の
合計)

日本学術会議, 「サステナブル投資による産業界のインパクト」

経済

4. 「豊かさ」の再定義

なし



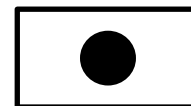
4-2 国連が、現在の経済指標の盲点是正のため、事業活動に伴う環境破壊等などが反映された新たな評価基準を設ける

国連事務総長報告, 「Our Common Agenda」

経済

4. 「豊かさ」の再定義

2030年



4-3

この時までには、「環境保全と、それを通じた現在及び将来の国民一人一人の『ウェルビーイング／高い生活の質』」を実現することが目標とされている

環境省, 「第六次環境基本計画」

社会

1.人口

- **世界の人口は2080年半ばにかけて増え続けます。**
少子高齢化も進み、2070年頃には**世界全体で**
子どもよりも高齢者の人数の方が多くなります。

**日本でも引き続き少子高齢化が進み、
一人暮らしで住む世帯の割合も数も増えていきます。**

社会
1.人口

2080年代半ば 

1-1

世界の人口増加が103億人
でピークに達し、
その後減少に転じる
(2024年は82億人)

UN, "World population prospects(2024)"

社会
1.人口

2070年代後半 

**世界の65歳以上の人口が
1-2 子供（18歳未満）の数を
上回る**

UN, "World population prospects(2024)"

社会
1.人口

2070年



1-3

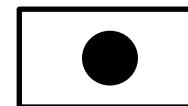
**日本の総人口が8,700万人
まで減少し、高齢化率は
38.7%まで上昇する**

(2020年はそれぞれ1億2,615万人、28.6%)

国立社会保障・人口問題研究所,
「日本の将来推計人口（令和5年推計）」

社会
1.人口

2050年



1-4 一人暮らし世帯（単独世帯）
が全体の44.3%、
2,330万世帯に達する
*2020年は38.0%、2115万世帯

国立社会保障・人口問題研究所,
「日本の世帯数の将来推計（全国推計） - 令和 6年推計 -」

社会

2.気候変動

- 地球温暖化で、世界でも日本でも、平均気温が今よりも高くなると言われています。

地球を暖める温室効果ガスの排出量を
ゼロにすることが目標（ゼロカーボン）
とされています。

社会
2.気候変動

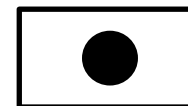
2100年 

**地球の平均気温が
2-1 最大5.7℃上昇する**
(高い温室効果ガス排出量が続く場合/
1850~1900年の世界平均気温との比較)

IPCC,第6次評価報告書 (第1作業部会)

社会
2.気候変動

2050年



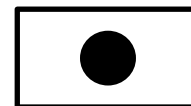
2-2 **この時までには、
温室効果ガスの排出を
日本全体でゼロとすることが
目標とされている**

(カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現)

首相官邸,
「第二百三回国会における菅内閣総理大臣所信表明演説」

社会
2.気候変動

2100年



2-3 年平均気温が
1.4~4.5°C上昇する

* 1980~1999年平均との比較

* 1.4°Cはパリ協定達成ケース、
4.5°Cは追加的緩和策無ケース

気象庁, 「日本の気候変動
-大気と陸・海洋に関する観測・予測評価報告書-

社会

3. エネルギー

- 今後、石油やガスなどの化石燃料の需要は減り、再生可能エネルギーで発電する割合が増えていくと言われています。

電気の需要は引き続き増えると言われています。

3-1

**世界の石油、天然ガスの
需要が、
いまだ増加し続けている**

(石炭は2030年前にピークを迎え、
その後ゆっくり減少)

**世界における
再生可能エネルギーの
3-2 発電量が、
全体の49%にまで上昇する**
(2024年では32%/
現在の政策傾向が続いた場合)

3-3 **世界の電力需要が、
2024年対比で90%以上
増加する**
(現状の政策傾向が続いた場合)

IEA, "World Energy Outlook 2025"

社会

4. 生物多様性

- **生物多様性は世界で年々失われています。**

**生物多様性を守り、回復させる
世界各国の取組が必要と言われています。**

社会
4.生物多様性

2050年 

4-1
世界の生物多様性が
約0.2-1.1%の速度で
減少する

* 土地開発と気候変動を抑制しなかった場合/
20世紀中の減少速度と同程度

国立環境研究所Webサイト,"持続可能な発展に向けた対策は
生物多様性の損失を抑え生態系サービスを向上させる"

社会
4. 生物多様性

2050年 

4-2 海洋に漂うプラスチック
ごみの重量が魚の重量を
上回る

* 何の対策もとらなかった場合

World Economic Forum, "The New Plastics Economy
Rethinking the future of plastics "

社会
4. 生物多様性

2030年 

世界各国の努力により、
生物多様性の損失が
4-3 食い止められ、回復傾向に
向かえるよう
目指されている

Convention of Biological Diversity, "DECISION ADOPTED BY THE CONFERENCE OF THE PARTIES TO THE CONVENTION ON BIOLOGICAL DIVERSITY 15/4. Kunming-Montreal Global Biodiversity Framework"

社会

5. 資源循環

- **世界の廃棄物の量は増え続けると予測されています。**

廃棄物をこれ以上増やさないために、
物や材料を何回も使いながら
環境に優しい暮らしを作る取組、

**循環型経済（サーキュラー・エコノミー）への移行を
進める地域や国も出てきています。**

社会
5.資源循環

2050年 

**5-1 世界の廃棄物年間発生量は、
34億トンに達し、
2016年（20.1億トン）
対比で約70%増加する
（速やかに対策が講じられなかった場合）**

World Bank, "What a Waste 2.0: A Global Snapshot of Solid Waste Management to 2050"

社会
5.資源循環

2050年 

オランダが、この時までに
完全な循環経済（サーキュ
5-2 ラー・エコノミー）を
実現することが目標と
されている

オランダ政府Webサイト

社会
5.資源循環

なし



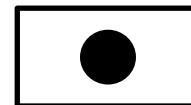
5-3 成長戦略「欧州グリーン・
ディール」を掲げる欧州が、
この時までにサーキュラーエコ
ノミー（循環型経済）に移行
することが目標とされている

European Commission Webサイト

社会

6.災害リスク

- 日本では、温暖化などの影響で、強い豪雨や台風が今よりも起こりやすくなり、海面の上昇も予測されるなど、**様々な災害リスクが心配されています。**



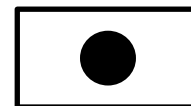
豪雨や台風の発生頻度が 6-1 増加し、強さも増す

(追加的な気候変動緩和策を取らなかった場合、
非常に激しい雨の発生頻度は約2.3倍に増加)

気象庁, 「日本の気候変動
-大気と陸・海洋に関する観測・予測評価報告書-

社会
6.災害リスク

2100年



6-2 海面が約0.7メートル上昇し、
沿岸部の浸水被害が増加する
(追加的な気候変動緩和策を取らなかった場合)

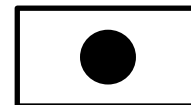
気象庁, 「日本の気候変動
-大気と陸・海洋に関する観測・予測評価報告書-

社会

7.医療・健康・福祉

- 高齢者数の増加が見込まれており、
認知症や介護ニーズへの対応など、
今後高齢者周りの課題が増加すると想定されます。

平均寿命の延伸に伴い、
健康的に生きる期間を伸ばすことも
目指されています。



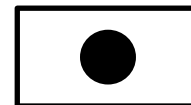
7-1

**65歳以上の高齢者数が
3,953 万人で
ピークを迎える**
(2020年時点で3,534万人)

国立社会保障・人口問題研究所,
「日本の将来推計人口（令和5年推計）」

医療・健康・福祉

2040年

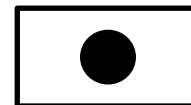


7-2 認知症高齢者が 584万人にまで増加する

* 2022年推計は443万人

厚生労働省研究班

(内閣官房 第2回認知症施策推進関係者会議内報告)



**7-4 この時までには、健康寿命
増加分が、平均寿命増加分
を上回ることが目標と
されている** (≡不健康期間の短縮、
2019年の健康寿命は男性72.68/女性75.38、
平均寿命は男性81.41/女性87.45)

社会

8. コミュニティ

- 世界でも日本でも、
今後移民の数は増えると予測されています。

日本では、外国人の数・割合が大きく増え、
コミュニティの多様性が増すと想像されます。

コミュニティ

2050年



8-1

気候変動や農業生産力の低下などの影響により、世界中で最大2億1,600万人の国内移住者が生まれる

World Bank, "Groundswell Part 2: Acting on Internal Climate Migration"

コミュニティ

2054年



8-2

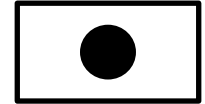
世界の52の国と地域で、 移民が人口増加の主要な 原動力になる

(オーストラリア、カナダ、米国など)

国連, 「世界人口推計 2024年版 結果の概要 ー主な結果」

コミュニティ

2070年



8-3

**外国人人口が939万人、
外国人比率が10.8%に
達する**

***人口は2020年の倍以上/
外国人比率は2020年時点で2.2%**

国立社会保障・人口問題研究所,
「日本の将来推計人口（令和5年推計）」

社会

9.働き方

- リスキリングの推進やリモートワークの増加、男性の育児取得率の増加などが見込まれており、これまで以上に**個人に合わせた多様な働き方が増えると想像されます**

働き方

2030年



9-1

この時までには、
世界で10億人が
リスキリングに取り組む
ことが目標とされている

World Economic Forum Webサイト,
"The Reskilling Revolution "

働き方

2030年

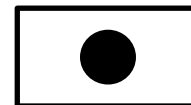


**9-2 完全なフルリモートに
適したデジタルの仕事が
世界に9,200万存在する**

World Economic Forum,
"Realizing the Potential of Global Digital Jobs "

働き方

2030年



**この時まで、
男性の育休取得率が85%
9-3 に達することが
目標とされている**

**(公務員は2週間以上の取得/
民間の2022年取得率：男性 17.13%)**

こども家庭庁, 「こども未来戦略」

社会

10.子育て・教育

- 子どもの数は減少すると予想されていますが、今後の社会で必要となる生きる力として、
**教育におけるデジタル化の推進や
主体性を身に着ける教育**など、
新たな取組が進められています。

子育て・教育

2053年

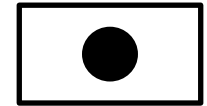


10-1

**0～14 歳人口が
1,000万人を下回る**

(出生中位推計、2020年は1,503万人)

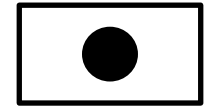
国立社会保障・人口問題研究所,
「日本の将来推計人口（令和5年推計）」



10-2 **大学進学率は57.4%まで
上昇するが、
大学進学者数は減少し、
約51万人になる**

*** 2017年の大学進学率は52.6%、
大学進学者数は63万人**

10-3 変化を起こすために、
自分で目標を設定し、
振り返り、
責任をもって行動する能力が
重要になる



10-4

この時までには、デジタル化が
進展し、誰もがどこにいても、
同じように学べる/
自分らしく学べる社会となる
ことが目標とされている

デジタル庁等,"教育データ利活用ロードマップ"

社会

11. インフラ

- 道路や橋やトンネルなど、まちの中にある私たちの生活に欠かせない設備（社会インフラ）がどんどん古くなることが心配されています（老朽化）。



11-1

建設後50年以上経過する 社会インフラの割合が 高くなる

(例えば、道路橋は2020年の約37%から
約75%、トンネルは約25%から約52%)

国土交通省Webサイト, 「インフラメンテナンス情報 - 各社会資本の老朽化の現状 - 建設後50年以上経過する社会資本の割合」

技術

- AIやブロックチェーン、自動運転など、**社会課題を解決し、私たちの生活を変える技術の研究が進められています**

技術

2050年

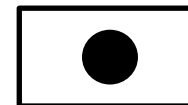


**AIとロボットが共に
進化することにより、
1-1 自ら学習・行動し人と
共生するロボットが
実現する**

内閣府Webサイト, 「ムーンショット目標」

技術

2031年



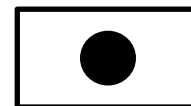
1-2

**社会基盤として
ブロックチェーンを広く活用
するのに適した
コンピューターシステム、
ネットワーク環境が
国内で普及する**

NISTEP,
「第12回科学技術予測・科学技術動向 デルファイ調査」

技術

2034年

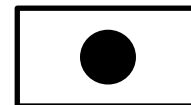


1-3 コミュニティや個人間で
電力の融通・取引を行う、
ブロックチェーン技術等を
活用したエネルギー
システムが国内で普及する

NISTEP,
「第12回科学技術予測・科学技術動向 デルファイ調査」

技術

2035年

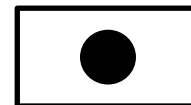


**AI や量子 AI などを用いて、
ウェアラブルデバイスから
1-4 得られる体内情報等の
解析から健康状態を予測する
技術が国内で普及する**

NISTEP,
「第12回科学技術予測・科学技術動向 デルファイ調査」

技術

2036年



1-5

場所の限定なくシステムが
全てを操作する自動運転
(レベル 5)が
国内で普及する

NISTEP,
「第12回科学技術予測・科学技術動向 デルファイ調査」

技術

2051年



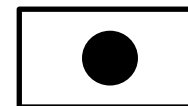
1-6

宇宙空間や月、火星での
居住空間の構築と、
生存環境の維持技術が
利用可能になる

NISTEP,
「第12回科学技術予測・科学技術動向 デルファイ調査」

技術

2036年



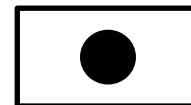
1-7

大豆や細胞を用いた
人工食品の
3D プリンティングによる
製造技術が国内で普及する

NISTEP,
「第12回科学技術予測・科学技術動向 デルファイ調査」

技術

2037年



個人の体験を、
その時の感覚・心理状態
1-8 含め記録し、それを編集・
伝達・体験・共有できる
メディアが国内で普及する

NISTEP,
「第12回科学技術予測・科学技術動向 デルファイ調査」

地域

2050年

1

**地域の総人口はXXX人に
(2020年はXXX人)**

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
(令和5(2023)年推計)

地域

2050年

**地域の15~64歳人口は
2 2020年を100としたとき、
XXとなっている**

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
(令和5(2023)年推計)

XX

XXXX年

3

X x x x x x x x x x x x

XXXXXXXXXX

費やすの
3つの想像

1

地球に良いか
どうかで、買う商品を決めるようになる、
かもしれない

2

古いものを改変して
使うことが最先端になる、
かもしれない

3

自分の体に
ぴったりな食べ物を
機械が作ってくれるように
なる、かもしれない

地球に良いか
どうかで、買う商品を決めるようになる、
かもしれない



これからは、生活の豊かさはGDP以外の指標で計っていくかもしれないんだって！ *

そういえば、「地球の幸福度」を国ごとにランキングにした指標を見たことがあるよ★。国民の生活への満足度や、国民一人一人が環境に与える影響などから、「国の持続的な幸せ」を表しているらしいよ。



そんな指標が広がったら、自分の普段の行動も意識しちゃうかも。例えば買い物だったら、地球にいい影響を与えるかで買う物を選ぶようになるかもね。

*** 関連する「未来予測カード」**

・ 経済 4.豊かさの再定義 1.持続可能な開発のために、経済性のみならず、新国富*に着目した新たな開発指標が必要となる（*・・・人工資本、人的資本、自然資本の合計）（目標年次なし）

★ 関連するニュース

・ IDEAS FOR GOODサイト,“GDPでも幸福度指数でもない。「地球の幸福度」を基準とした生き方を考える【ウェルビーイング特集 #36 新しい経済】”,2021年10月21日,<https://ideasforgood.jp/2021/11/10/happy-planet-index/>

古いものを改変して
使うことが
最先端になる、
かもしれない



今、世界では「サーキュラーエコノミー」っていう考え方が広がっているんだって。使い終わったものをすぐに捨てないで、何回も工夫して使ったり、ほかのものに作りかえたりして、資源（モノ）を大切にしようという考え方*らしいよ。

そういえば、これからモノを作って売る会社は、買った人が修理できるようにしないとイケないっていうニュース★を見たよ！簡単に修理できないと捨てちゃうもんね。



これからは修理を上手にできる人が周りの人から頼りにされるかもしれないね。修理する前よりかっこよく変えちゃう人も出てくるかも。

***関連する「未来予測カード」**

・社会 5.資源循環 3.成長戦略「欧州グリーン・ディール」を掲げる欧州が、この時までにサーキュラーエコノミー（循環型経済）に移行することが目標とされている（目標年次なし）

★関連するニュース

・日経新聞Webサイト、「EU、家電の「修理する権利」法制化 日系メーカーも対象」、2024年2月3日、
<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOGR02DTZ0S4A200C2000000/>

自分の体に
ぴったりな食べ物を
機械が作って
くれるようになる、
かもしれない



今、3Dプリンターで食べ物を作る研究が
されているんだって。*★

面白いね。私も自分の家に置きたいな！
私の代わりに料理してくれたら嬉しい。



自分の体の調子に合わせて、食べ物に含まれる栄養を
調整することも考えられているみたい。
お家に一台あったらとっても便利になりそうだね。

***関連する「未来予測カード」**

- ・技術I-7 大豆や細胞を用いた人工食品の3Dプリンティングによる製造技術が国内で普及する(2036年)

★関連するニュース

- ・朝日新聞 GLOBE+Webサイト、“食品サンプルではありません 研究室発、3Dプリンターで作る食べられる「すしネタ」”、2022年4月19日、<https://globe.asahi.com/article/14597382>

住む・
暮らすの
3つの想像

1

「気候変動に
対応できる家」が
当たり前になる、
かもしれない

2

家族で移動しながら
暮らすようになる、
かもしれない

3

水や電気のインフラ設備は
どんどん小さくなる、
かもしれない

「気候変動に
対応できる家」が
当たり前になる、
かもしれない



温暖化の影響で、豪雨や台風が
今より起こるようになったり、
海面水位が上昇したりするかもしれないんだって*。

オランダでは、海水面が上昇しても安全なように、
水上で暮らす取組が進められてるらしいよ★。



気候変動が進行しても住み続けられる家、ってことだね。
陸上の家でも、涼しくなるように屋根を広げるとか、
水位が上昇しても浮かぶようにするとか、
いろんな対応方法がありそうだね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 6.災害リスク 1.豪雨や台風の発生頻度が増加し、強さも増す（追加的な気候変動緩和策を取らなかった場合、非常に激しい雨の発生頻度は約2.3倍に増加）（2100年）等

★関連するニュース

- 朝日新聞 GLOBE+ Webサイト、「気候変動の時代、「水に浮かぶ暮らし」は現実の選択肢だ」、2019年3月19日、<https://globe.asahi.com/article/12192741>

家族で移動しながら
暮らすようになる、
かもしれない



会社に行かなくても働ける、デジタル系の仕事がこれから増えるらしいよ*。
フルリモートっていう働き方かな。

リモートで働けるなら、いろんな場所を旅しながら暮らしたいな。最近は、全国どこでも、好きな時に家を借りられるサブスクサービスもあるんだって★。



それは楽しそうだね！最近は保育園留学っていう、いろんな場所の保育園に短期間子どもを預ける仕組みもあるらしいし、家族で移動しながら生活する人達もでてくるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 9.働き方 2.完全なフルリモートに適したデジタルの仕事が世界に9,200万存在する（2030年）

★関連するニュース

- Forbs Webサイト、”多拠点コミュニティサービスに進化 ADDRESSがつくる日本発「ローカルの未来」”、2023年12月5日、<https://forbesjapan.com/articles/detail/67728>

水や電気の
インフラ設備は
どんどん小さくなる、
かもしれない



日本では、これから老朽化する水道や道路が
どんどん増えるらしいよ*。

これからが心配ね。そういえば、一家に一台設置して、
排水を家の中で循環させながら使う水循環システムが
あるって聞いたよ★。



そういう設備があると安心して暮らせるね。
電気も小規模なエリアでまかなう流れがあるっていうし、
インフラ設備はどんどん小さくなっていくのかも？

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 11.インフラ 1.建設後50年以上経過する社会インフラの割合が高くなる（例えば、道路橋は2020年の約37%から約75%、トンネルは約25%から約52%）（2040年）

★関連するニュース

- 東京財団政策研究所Webサイト、“「未来の水ビジョン」懇話会14「小規模分散型水循環システムで、世界の水危機を解消する」”、2023年9月22日、<https://www.tkfd.or.jp/research/detail.php?id=4347>

移動するの 3つの想像

1
「移動を楽しむ」ために
移動するようになる、
かもしれない

2
ゆっくり走る乗り物が、
おじいちゃんおばあちゃん
のお散歩のおともになる、
かもしれない

3
夏休みの旅行で、
宇宙に行けるようになる、
かもしれない

「移動を楽しむ」
ために移動する
ようになる、
かもしれない



2036年には、車の自動運転が
当たり前になるかもしれないんだって*。

自動運転になることを想定して、車内でゲームを
楽しむ環境を作ろうとしている会社もある★みたい！



ゲームのためだけに車に乗りたくなっちゃうね！
これから移動は、手段ではなくて目的になって、
移動を楽しむために移動するようになるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 技術 1.技術 5.場所の限定なくシステムが全てを操作する自動運転(レベル 5)が国内で普及する (2036年)

★関連するニュース

- 日経クロストrend Webサイト、”車は『移動するエンタメ空間』に？ シリコンバレーVCが見通す未来”,2030年1月23日、 <https://xtrend.nikkei.com/atcl/contents/18/00757/00007/>

ゆっくり走る
乗り物が、
おじいちゃん
おばあちゃんの
お散歩のおともに
なる、
かもしれない



これから65歳以上の高齢者が
どんどん増えていくみたい*だね。
おじいちゃんおばあちゃんが増えたまちの様子は
どうなるんだろう？

おじいちゃんおばあちゃんはどうやってまちを
お散歩するんだろうね...？
そういえば最近、一人乗りのゆっくり走る乗り物が
研究開発されている★みたいだよ！



その乗り物が、おじいちゃんおばあちゃんのお散歩のおともになるかもしれないね。
これからは足腰の健康に関係なく、
みんな自由にお散歩できるようになるかもね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 7.医療・健康・福祉 1.65歳以上の高齢者数が3,953 万人でピークを迎える（2020年時点で3,534万人）（2043年）

★関連するニュース

- 群馬大学 研究・産学連携推進機構 次世代モビリティ社会実装研究センターWebサイト、「スローモビリティプロジェクト 低速モビリティ部門 1.低速モビリティ部門」、掲載年不明、<https://crants.opric.gunma-u.ac.jp/project/slowmobility/>

夏休みの旅行で、
宇宙に行けるようにな
る、かもしれない



2051年には、月や火星でも人が住める場所ができるかもしれないんだって*！

このあいだ、誰もが宇宙に行ける時代になるっていうニュース★を見たよ！
私たちも宇宙に行けるようになるかもしれないね。



夏休みの旅行で気軽に行くような感じになるのかもしれないね。
宇宙でバカンスしたいな～！

***関連する「未来予測カード」**

- 技術 I-6 宇宙空間や月、火星での居住空間の構築と、生存環境の維持技術が利用可能になる(2051年)

★関連するニュース

- NHKWebサイト、「Iからわかる！宇宙ビジネス (I) 誰もが宇宙旅行にいける時代に！？」2022年11月30日、
https://www3.nhk.or.jp/news/special/news_seminar/jiji/jiji117/

学ぶの 3つの想像

1

なりきり体験を通じて
「誰かの気持ち」を
学ぶようになる、
かもしれない

2

暮らしを
もっとよくしていくのは
子ども発のアイデア、
かもしれない

3

AI・ロボットが先生になり、
気兼ねなく無限に学べる
ようになる、かもしれない

なりきり体験を
通じて
「誰かの気持ち」を
学ぶようになる、
かもしれない



これから、自分の体験を感じたまま記録して、それをほかの人に伝えられる新しい仕組みができるみたい*。いろんな感覚や気持ちも共有できるんだって。

皮ふの病気の人暮らしを体験できるVRが出来たっていうニュースを見たよ★！VRは今は「見る体験」が中心だけど、これからは、さわったり、においをかいだり、他のいろいろな感覚も体験できるようになるのかも。



そうだね。感覚も含めて他の人になりきることで、「誰かの気持ち」を学ぶようになるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 技術I-8 個人の体験を、その時の感覚・心理状態含め記録し、それを編集・伝達・体験・共有できるメディアが国内で普及する(2037年)

★関連するニュース

- 日経産業新聞Webサイト、「大鵬薬品工業、患者目線のVR 医師の疾病理解促す」、2021年7月6日、<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC25BF10V20C21A5000000/>

暮らしを
もっとよくしていく
のは
子ども発のアイデア、
かもしれない



これからは、自分で「こうしたい！」という目標を決めて、それに向かって行動できる力が大切になるって言われているみたいだね*。
環境問題について学ぶ授業は、そういう力を育てると何か関係があるかな。

親よりも子どもの方が、環境問題に対する意識が高いっていう調査結果★を見たよ！
環境教育が広がって、環境問題を解決したいと思う子どもが、親世代と比べて増えているのかもね。



これからは、大人の生活も、子どもの考えや行動に影響されて変わっていきそうだね。
子どもに言われて環境に良い行動をとるようになるのかな。
子どもと接する機会が多いかどうかで、大人の考え方に差が出てくるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 10.子育て・教育 3.変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力が重要になる(2030年頃)

★関連するニュース

- しろくま電力Webサイト、”『環境問題に対する親子の意識調査』を実施 『環境問題はかなり重要』と答えた6割の子どもに対し、親は4割と少ない結果に”、2021年10月14日、
<https://corp.shirokumapower.com/news/IXNuQS8B>

AI・ロボットが
先生になり、
気兼ねなく無限に
学べるようになる、
かもしれない



教育分野では、デジタル化を進めることで、誰もがいつでもどこからでも学べる社会が
目指されている*みたいだね。

指導教官がない、AI自動車教習所ができたという
ニュース★を見たよ！
デジタル化が進んで、これからはAIやロボットが
先生になるのかもね。



AIやロボットが先生だったら、間違えても恥ずかしくないな。
しかも、安い費用で、より長時間学べるようになるかもね。
AIやロボットの先生から気兼ねなく無限に学べるの、
いいな～！

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 10.子育て・教育 4.この時までには、デジタル化が進展し、誰もがどこにいても、同じように学べる／自分らしく学べる社会となることが目標とされている(2030年)

★関連するニュース

- Forbes Japan Webサイト、「岡山で日本初『指導教官不在のAI教習所』開校 安全はどう担保?」、2022年8月18日、<https://forbesjapan.com/articles/detail/49679>

いたわるの 3つの想像

1
企業は、
社員の健康管理まで
行うようになる、
かもしれない

2
普通に暮らしている
だけで、健康かどうか
わかるようになる、
かもしれない

3
「人間ではないもの」
にも権利が与えられ、
人々がいたわるようになる、
かもしれない

企業は、
社員の健康管理まで
行うようになる、
かもしれない



人口が減って、働く人の数が減っていく*と、
会社はひとりひとりの社員を
大事にするようになるのかな？

「健康経営」って言葉もよく聞くようになったね。
会社の人たちが元気で健康に働けるように、会社が
いろいろな工夫やサポートをすることだよ。
1日3食を、社員に原則無料で提供する
会社もあるんだって★。



そのうち、自分が健康になれるかどうかで、
就職先や転職先を選ぶようになるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 経済 3.産業・労働 1.15～64歳人口が4,535万人まで減少する * 2020年は7,509万人（2070年）

★関連するニュース

- 楽天Webサイト、「採用情報 福利厚生」、2024年、<https://corp.rakuten.co.jp/careers/benefit/>

普通に暮らしている
だけで、健康かどうか
わかるようになる、
かもしれない



人生100年時代って言われることがあるけど、健康寿命もどんどん伸びていくみたいだね*。

スマートウォッチで健康管理している人もいるよね。もっと色々な体の情報を計測し続けられるように、皮膚に貼り付けたり、体内に埋め込んだりできる素材の開発も進んでいるんだって★。



そのうち、わざわざ健康診断を受けなくてもただ暮らしているだけで、健康かどうかは常に分かるようになるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 7.医療・健康・福祉 4.この時までには、健康寿命増加分が、平均寿命増加分を上回ることが目標とされている（≡不健康期間の短縮、2019年の健康寿命は男性72.68/女性75.38、平均寿命は男性81.41/女性87.45）（2035年）

★関連するニュース

- 理化学研究所Webサイト、「皮膚上および体内埋め込み型センサー用の極薄伸縮性導体」、2022年11月28日、https://www.riken.jp/press/2022/20221128_1/index.html

「人間ではないもの」
にも権利が与えられ、
人々がいたわるようにな
る、
かもしれない



生物多様性は、これから100年のあいだに
どんどん失われていくみたいだよ*。
絶滅する生き物も増えるのかなあ。

アメリカでは、湖の環境汚染を防ぐために、
湖に「訴訟を行う権利」が認められた
って事例もあるみたいだよ★。
汚されたら、湖自身が訴えることができるんだって。



将来、動物や昆虫、湖や山なんかにも、
色々な権利が認められるようになると、
人は自然から「訴えられないよう」に
気を付けるようになるのかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 4.生物多様性 1.世界の生物多様性が約0.2-1.1%の速度で減少する * 土地開発と気候変動を抑制しなかった場合/20世紀中の減少速度と同程度 (2050年)

★関連するニュース

- TABI LABO Webサイト、“擬人化して守られるアメリカのエリー湖”、2019年3月13日、<https://tabi-labo.com/290834/wt-lake-erie-human-rights>

交流するの 3つの想像

1

世代や家族を超えた
交流の場が増えて
新たな家族の形が
生まれる、
かもしれない

2

自然豊かな地域
を中心に、外国人と
地域の人たちとの
交流が進む、
かもしれない

3

認知症のひとが
とても身近になり、
まち全体で
ケアするようになる、
かもしれない

世代や家族を超えた
交流の場が増えて
新たな家族の形が
生まれる、
かもしれない



一人暮らしの人たちが増えて、さびしい気持ちになったり、知っている人が近くにいなくて困ることも問題なんだって。孤独や孤立っていうのかな。

いろんな格差が拡大しつつある中でも*、みんなが孤立しないことが大事だよ。子ども食堂とか、シングルマザー用シェアハウスとか、家族を超えて食事や生活をともにする、交流できる場所も増えてきているよね★。



地域のつながりはだんだん少なくなってきたって言われているけど、これからは、人口も減っていくし、「血縁を超えた家族」みたいな暮らし方も出てくるのかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 行政 2.格差 2.世界人口の7.3%（約6億2200万人）が、極度の貧困に苦しんでいる（2020年の9.3%対比では減少するものの、貧困をなくすとのSDGs目標達成には至らない）（2030年）

★関連するニュース

- 子ども食堂ネットワークWebサイト、2024年、<http://kodomoshokudou-network.com/>
- 読売新聞オンラインWebサイト、「シングルマザー向けシェアハウス、娘2人と入居した38歳「ここは生活の場であり心の逃げ場」」、2023年7月23日、<https://www.yomiuri.co.jp/life/kosodate/20230721-OYTIT50218/>

自然豊かな地域
を中心に、外国人と
地域の人たちとの
交流が進む、
かもしれない



今後人口が減っていったって、
空き家もどんどん増えていきそうだね*。

日本の古い家や、豊かな自然に魅力を感じる
外国の人たちが、地方部のお手頃な空き家を
購入して移住する例が増えているんだって★。



一人暮らしの家庭が増えているけど、
今後、自動翻訳機などを使う機会も増えて、
外国の人たちと一緒に地域で暮らしていくのが
ますます当たり前になっていくかもね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 1.人口 4.一人暮らし世帯（単独世帯）が全体の44.3%、2,330万世帯に達する * 2020年は38.0%、2115万世帯（2050年）

★関連するニュース

- 東洋経済オンラインWebサイト、「外国人が気がついた「日本の空き家」圧倒的な魅力」、2023年4月20日、
<https://toyokeizai.net/articles/-/667509?display=b>

認知症のひとが
とても身近になり、
まち全体で
ケアするようになる、
かもしれない



2040年頃には、認知症の高齢者は大幅に増えて、584万人になると予測されているんだ*。

神奈川には、認知症の人が接客スタッフとして働くカフェがあるんだって★。
認知症の人、社会の中で居場所や役割を持つことが大事なのかも。



一人暮らし世帯が増えていく中で、
家族や医療・介護関係者だけでケアするのは難しいよね。
まち全体で、認知症の人たちが暮らしやすい環境を
考えなくちゃいけないのかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 7.医療・健康・福祉 2.認知症高齢者が584万人にまで増加する * 2022年推計は443万人 (2040年)

★関連するニュース

- 福祉新聞Webサイト、「間違えても「まあいいか」 認知症の人が働くカフェ (神奈川)」、2023年12月4日、
<https://fukushishimbun.com/reha/32612>

遊ぶの 3つの想像

1

ゲームしながら学ぶことが
当たり前になる、
かもしれない

2

ある区域の
生きものや自然が、
そのまま博物館や
動物園になる、
かもしれない

3

インターネットで
つながった人達が、
まちづくりに
関わるようになる、
かもしれない

ゲームしながら
学ぶことが当たり前
になる、
かもしれない



社会のいろいろな問題を解決するために、市民が話し合いに参加することが大切だと言われている*みたいだね。これからは、みんなで集まってアイデアを出し合うワークショップも、もっとたくさん開かれるかもしれないね。

ワークショップといえば、会社がボードゲームを研修に使っているというニュース★を見たよ！これからは、遊びながら人を育てるプログラムがもっと増えるかもしれないね。



市民同士で実施するワークショップやゲームを取り入れたプログラムが普通になって、話し合いも学びも遊びみたいになるのかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 行政 3.市民参加 1.市民と政府の信頼関係が、市民参加による熟議により強化され、物事のより良い解決策が生まれる（目標年次なし）

★関連するニュース

- 日本経済新聞Webサイト、“ボードゲーム、企業が研修に活用 障害への理解促す”、2024年5月20日、<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUD238G80T20C24A4000000/>

ある区域の
生きものや自然が、
そのまま博物館や
動物園になる、
かもしれない



これから世界の生物多様性が
どんどん減少していく*みたいだね。
今動物園や水族館で見ている貴重な生き物も、
数が少なくなって見られなくなっちゃうのかな？

今、生態系をまるごと保全して、
絶滅危惧種を守る取組が行われている★みたいだよ。



ある区域の生態系をまるごと保存すると、
それが博物館や動物園のような、
みんなが勉強できる施設みたいになるのかもね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 4.生物多様性 1.世界の生物多様性が約0.2-1.1%の速度で減少する* 土地開発と気候変動を抑制しなかった場合/20世紀中の減少速度と同程度 (2050年)

★関連するニュース

- GLOBERIDEWebサイト、”生態系をまるごと保全し、絶滅危惧種ニッポンバラタナゴを守る” 2024年7月25日、<https://www.globeride.co.jp/features/page52>

インターネット
でつながった
人達が、
まちづくりに
関わるようになる、
かもしれない



山間農業地域の人口が大きく減少していくそう*だね。
人口が減っていったら、地域社会は
どうになってしまうのだろう？

「DAO（分散型自律組織）」という仕組みを使って、
地方創生に取り組む地域もあるんだって★。
DAOはインターネット上のコミュニティだから、
遠くに住む人もまちづくりに参加できるんだよね。



しかも、町長やまちの有力者の意見に引っ張られずに、
参加者みなが対等な立場で物事を決められるんだよね。
これからは、いろんな立場の人が
まちづくりに関わるようになるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 経済 3.産業・労働 2.山間農業地域の人口が、2015年（344万人）対比で半減（157万人）する（2045年）

★関連するニュース

- 日本経済新聞Webサイト、「各地で広がる地方創生DAO」、2024年7月9日、
<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO8I944490Y4A700C2L61000/>

育てるの 3つの想像

1

社会科の授業は、
社会をよくするために
起業する人を
育てる場になる、
かもしれない

2

企業のオフィスは、
社員が子育てしやすくなる
ように保育園付きになる、
かもしれない

3

気候変動が
新しい職業を生む、
かもしれない

社会科の授業は、
社会をよくするために
起業する人を
育てる場になる、
かもしれない



これからの時代は、自分で考えて、
自分から進んで行動して、自分のしたことに
責任をもつ力が大切になるんだって*。
最近の学校教育も、そういう考えが
もとになっているらしいよ。

その力はどうやって身に付けられるんだろう？
そういえば、アントレプレナーシップ（起業家精神）
っていう、新しいことにチャレンジする気持ちを
育てる教育が、大学で求められるって
ニュースを見た★けど、関係あるかも。



もっと早くから学べてもいいよね。
小学校だと社会科の授業かな。
社会のためになることを始める、社会起業家が
学校に来て授業をしてくれると、
みんなが社会をよくするために行動するようになりそうだね。

***関連する「未来予測カード」**

社会 10.子育て・教育 3.変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力が重要になる（2030年頃）

★関連するニュース

- 文部科学省 科学技術学術政策局 産業連携・地域支援、”アントレプレナーシップ教育の現状について”、2021年、https://www.mext.go.jp/content/20210728-mxt_sanchi01-000017123_1.pdf

会社のオフィスは、
社員が子育てしやすくなるように
保育園付きになる、
かもしれない



こども家庭庁は「共働きの家庭の子育てを応援することが大事」って言っているんだって。でも、会社が社員の子育てを応援する仕組みの充実は、まだまだこれからみたいだね*。
男性で育休を取る人もこれから増やすみたい。

オフィスに保育園を作った会社では、そこで働きたいと思う人が増えたり、その会社をやめる人が少なくなったりしているみたいだよ★。



もっと多くの会社が保育園付きオフィスを作ったら、こどもを育てながらでも働きやすくなるし、社会の問題の解決にもなるね！

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 9.働き方 3.この時までには、男性の育休取得率が85% に達することが目標とされている(公務員は2週間以上の取得/民間の2022年取得率：男性 17.13%) (2030年)

★関連するニュース

- 三菱地所プロパティマネジメント株式会社Webサイト、「コトフィス ～こどもとはたらくオフィス～」、<https://www.mjpm.co.jp/madoguchi/cotooffice/>

気候変動が
新しい職業を生む、
かもしれない



気候変動の影響で移住する人が、
世界的に増えるらしいよ*。
他にはどんな影響がありそうかな。

この間、新しい仕事「気候医師」が募集されたって
ニュースを見たよ★。
気候変動による健康被害を予防するんだって。
全く新しい専門職が誕生しそうだね。



気候変動と医学みたいに、
いろいろな分野をまとめて学べる学校が、
これから必要になりそうだね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 8.コミュニティ | 気候変動や農業生産力の低下などの影響により、最大で2億1,600万人が世界各国の国内で移住する (2050年)

★関連するニュース

- IDEAS FOR GOOD Webサイト、“ベルギー、新たな役職「気候医師」を募集。気候変動は公衆衛生の問題に”、2024年8月27日、<https://ideasforgood.jp/2024/08/27/flanders-climate-doctor/>

はたらくの 3つの想像

1

社会人の働き方は、
公務員も含めて
副業・兼業が
当たり前になる、
かもしれない

2

感情に左右されない、
AIやロボットが上司になる、
かもしれない

3

工事は遠隔での作業になり、
サービス業は
リモート接客になる、
かもしれない

社会人の働き方は、
公務員も含めて
副業・兼業が
当たり前になる、
かもしれない



地方自治体では、
人口がどんどん減っているんだって*。
自治体の公務員の数も減るのかも。
働き方はどう変わるんだろう。

効率化しないといけなくなって、
公務員の仕事もAIに置き換わったり、
人が担う部分が減ったりするのかな。
そうすると働く時間が余ることもあるのかな？



公務員も、副業や兼業する例が出てきている話も聞くよね★。
副業や兼業は会社の人達だけでなく、
公務員でも当たり前になっていくのかもね。

***関連する「未来予測カード」**

- 行政 1.地方行政の課題 3.総人口が2020年対比で30%以上減少する都道府県が、11県に達する（2050年）

★関連するニュース

- 朝日新聞DIGITAL Webサイト、”エダマメ収穫、助っ人は市職員 人手不足解消だけじゃないメリット”、2024年6月23日、<https://www.asahi.com/articles/ASS6Q3SQSS6QUTNB001M.html>

感情に左右されない、
AIやロボットが
上司になる、
かもしれない



AIやロボットは人間の仕事を奪う存在ではなく、自ら学習して人間と一緒に仕事をする存在になる*、とされているよ。

AIやロボットが、得意なことを活かして人間と共生するって、たとえばどういうことだろう？感情を持たないことも特徴なんだよね。



そういえば、会社ではAIが上司になる、っていうニュースを見たな★。AI上司だったら、パワハラを起こさないだろうし、社員の評価も公平にしてくれそう。感情に左右されないで会社が運営されそうだね！

***関連する「未来予測カード」**

- 技術 I-I AIとロボットが共に進化することにより、自ら学習・行動し人と共生するロボットが実現する(2050年)

★関連するニュース

- 朝日新聞DIGITAL Webサイト、「AIが「上司」になる時代 顧客心情量り助言、変わるコールセンター」、2024年8月13日、<https://www.asahi.com/articles/ASS8F2Q02S8FULFA00PM.html>

工事は遠隔での
作業になり、
サービス業は
リモート接客になる、
かもしれない



コンピューターやデジタル技術が進んで、
人がいなくてもできる仕事が増えてるんだって。
会社に行かずに、他の場所で仕事
(リモートワーク) をする人も
珍しくなくなるみたい！ *

ハプティクスっていう、
「実際にモノに触れているような感触」を
作り出す技術があるんだって。
離れた場所からでも、あたかもその場にいるように
感じながら働けるような研究もされているらしいよ★。



工事現場とか、危険を伴う作業は遠隔操作に適してそうだね。
飲食店の接客業でもリモート接客が当たり前になるのかも。
嫌なお客さんと接しなくてよくなって、
ストレスが減るのかも？

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 9.働き方 2.完全なフルリモートに適したデジタルの仕事が世界に9,200万存在する (2030年)

★関連するニュース

- ビジネス+IT Webサイト、“ハプティクス (haptics) とは？ PS5やiPhoneにも使われている技術のカラクリ”、2021年6月18日、<https://www.sbbit.jp/article/cont/62568>

費やすの
3つの想像

1

地球に良いか
どうかで、買う商品を決めるようになる、
かもしれない

2

古いものを改変して
使うことが最先端になる、
かもしれない

3

自分の体に
ぴったりな食べ物を
機械が作ってくれるように
なる、かもしれない

地球に良いか
どうかで、買う商品を決めるようになる、
かもしれない



これからは、生活の豊かさはGDP以外の指標で計っていくかもしれないんだって！ *

そういえば、「地球の幸福度」を国ごとにランキングにした指標を見たことがあるよ★。国民の生活への満足度や、国民一人一人が環境に与える影響などから、「国の持続的な幸せ」を表しているらしいよ。



そんな指標が広がったら、自分の普段の行動も意識しちゃうかも。例えば買い物だったら、地球にいい影響を与えるかで買う物を選ぶようになるかもね。

*** 関連する「未来予測カード」**

・ 経済 4.豊かさの再定義 1.持続可能な開発のために、経済性のみならず、新国富*に着目した新たな開発指標が必要となる（*・・・人工資本、人的資本、自然資本の合計）（目標年次なし）

★関連するニュース

・ IDEAS FOR GOODサイト,“GDPでも幸福度指数でもない。「地球の幸福度」を基準とした生き方を考える【ウェルビーイング特集 #36 新しい経済】”,2021年10月21日,<https://ideasforgood.jp/2021/11/10/happy-planet-index/>

古いものを改変して
使うことが
最先端になる、
かもしれない

自分の体に
ぴったりな食べ物を
機械が作って
くれるようになる、
かもしれない



今、世界では「サーキュラーエコノミー」っていう考え方が広がっているんだって。使い終わったものをすぐに捨てないで、何回も工夫して使ったり、ほかのものに作りかえたりして、資源（モノ）を大切にしようという考え方*らしいよ。

そういえば、これからモノを作って売る会社は、買った人が修理できるようにしないとイケないっていうニュース★を見たよ！簡単に修理できないと捨てちゃうもんね。



これからは修理を上手にできる人が周りの人から頼りにされるかもしれないね。修理する前よりかっこよく変えちゃう人も出てくるかも。

***関連する「未来予測カード」**

・社会 5.資源循環 3.成長戦略「欧州グリーン・ディール」を掲げる欧州が、この時までにサーキュラーエコノミー（循環型経済）に移行することが目標とされている（目標年次なし）

★関連するニュース

・日経新聞Webサイト、「EU、家電の「修理する権利」法制化 日系メーカーも対象」、2024年2月3日、
<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOGR02DTZ0S4A200C2000000/>



今、3Dプリンターで食べ物を作る研究が
されているんだって。*★

面白いね。私も自分の家に置きたいな！
私の代わりに料理してくれたら嬉しい。



自分の体の調子に合わせて、食べ物に含まれる栄養を
調整することも考えられているみたい。
お家に一台あったらとっても便利になりそうだね。

***関連する「未来予測カード」**

- ・技術I-7 大豆や細胞を用いた人工食品の3Dプリンティングによる製造技術が国内で普及する(2036年)

★関連するニュース

- ・朝日新聞 GLOBE+Webサイト、“食品サンプルではありません 研究室発、3Dプリンターで作る食べられる「すしネタ」”、2022年4月19日、<https://globe.asahi.com/article/14597382>

住む・暮らすの
3つの想像

1

「気候変動に
対応できる家」が
当たり前になる、
かもしれない

2

家族で移動しながら
暮らすようになる、
かもしれない

3

水や電気のインフラ設備は
どんどん小さくなる、
かもしれない

「気候変動に
対応できる家」が
当たり前になる、
かもしれない



温暖化の影響で、豪雨や台風が
今より起こるようになり、
海面水位が上昇したりするかもしれないんだって*。

オランダでは、海水面が上昇しても安全なように、
水上で暮らす取組が進められてるらしいよ★。



気候変動が進行しても住み続けられる家、ってことだね。
陸上の家でも、涼しくなるように屋根を広げるとか、
水位が上昇しても浮かぶようにするとか、
いろんな対応方法がありそうだね。



***関連する「未来予測カード」**

- 社会 6.災害リスク 1.豪雨や台風の発生頻度が増加し、強さも増す（追加的な気候変動緩和策を取らなかった場合、非常に激しい雨の発生頻度は約2.3倍に増加）（2100年）等

★関連するニュース

- 朝日新聞 GLOBE+ Webサイト、「気候変動の時代、「水に浮かぶ暮らし」は現実の選択肢だ」、2019年3月19日、<https://globe.asahi.com/article/12192741>

家族で移動しながら
暮らすようになる、
かもしれない

水や電気の
インフラ設備は
どんどん小さくなる、
かもしれない



会社に行かなくても働ける、デジタル系の仕事がこれから増えるらしいよ*。
フルリモートっていう働き方かな。

リモートで働けるなら、いろんな場所を旅しながら暮らしたいな。最近は、全国どこでも、好きな時に家を借りられるサブスクサービスもあるんだって★。



それは楽しそうだね！最近は保育園留学っていう、いろんな場所の保育園に短期間子どもを預ける仕組みもあるらしいし、家族で移動しながら生活する人達もでてくるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 9.働き方 2.完全なフルリモートに適したデジタルの仕事が世界に9,200万存在する（2030年）

★関連するニュース

- Forbs Webサイト、”多拠点コミュニティサービスに進化 ADDRESSがつくる日本発「ローカルの未来」”、2023年12月5日、<https://forbesjapan.com/articles/detail/67728>



日本では、これから老朽化する水道や道路が
どんどん増えるらしいよ*。

これからが心配ね。そういえば、一家に一台設置して、
排水を家の中で循環させながら使う水循環システムが
あるって聞いたよ★。



そういう設備があると安心して暮らせるね。
電気も小規模なエリアでまかなう流れがあるっていうし、
インフラ設備はどんどん小さくなっていくのかも？

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 11.インフラ 1.建設後50年以上経過する社会インフラの割合が高くなる（例えば、道路橋は2020年の約37%から約75%、トンネルは約25%から約52%）（2040年）

★関連するニュース

- 東京財団政策研究所Webサイト、“「未来の水ビジョン」懇話会14「小規模分散型水循環システムで、世界の水危機を解消する」”、2023年9月22日、<https://www.tkfd.or.jp/research/detail.php?id=4347>

移動するの 3つの想像

1
「移動を楽しむ」ために
移動するようになる、
かもしれない

2
ゆっくり走る乗り物が、
おじいちゃんおばあちゃん
のお散歩のおともになる、
かもしれない

3
夏休みの旅行で、
宇宙に行けるようになる、
かもしれない

「移動を楽しむ」
ために移動する
ようになる、
かもしれない



2036年には、車の自動運転が
当たり前になるかもしれないんだって*。

自動運転になることを想定して、車内でゲームを
楽しむ環境を作ろうとしている会社もある★みたい！



ゲームのためだけに車に乗りたくなっちゃうね！
これから移動は、手段ではなくて目的になって、
移動を楽しむために移動するようになるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 技術 1.技術 5.場所の限定なくシステムが全てを操作する自動運転(レベル 5)が国内で普及する (2036年)

★関連するニュース

- 日経クロストrend Webサイト、「車は『移動するエンタメ空間』に? シリコンバレーVCが見通す未来”,2030年1月23日、 <https://xtrend.nikkei.com/atcl/contents/18/00757/00007/>

ゆっくり走る
乗り物が、
おじいちゃん
おばあちゃんの
お散歩のおともに
なる、
かもしれない

夏休みの旅行で、
宇宙に行けるようにな
る、かもしれない



これから65歳以上の高齢者が
どんどん増えていくみたい*だね。
おじいちゃんおばあちゃんが増えたまちの様子は
どうなるんだろう？

おじいちゃんおばあちゃんはどうやってまちを
お散歩するんだろうね...？
そういえば最近、一人乗りのゆっくり走る乗り物が
研究開発されている★みたいだよ！



その乗り物が、おじいちゃんおばあちゃんのお散歩のおともになるかもしれないね。
これからは足腰の健康に関係なく、
みんな自由にお散歩できるようになるかもね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 7.医療・健康・福祉 1.65歳以上の高齢者数が3,953 万人でピークを迎える（2020年時点で3,534万人）（2043年）

★関連するニュース

- 群馬大学 研究・産学連携推進機構 次世代モビリティ社会実装研究センターWebサイト、「スローモビリティプロジェクト 低速モビリティ部門 1.低速モビリティ部門」、掲載年不明、<https://crants.opric.gunma-u.ac.jp/project/slowmobility/>



2051年には、月や火星でも人が住める場所ができるかもしれないんだって*！

このあいだ、誰もが宇宙に行ける時代になるっていう
ニュース★を見たよ！
私たちも宇宙に行けるようになるかもしれないね。



夏休みの旅行で気軽に行くような感じになるのかもしれないね。
宇宙でバカンスしたいな～！

***関連する「未来予測カード」**

- 技術 I-6 宇宙空間や月、火星での居住空間の構築と、生存環境の維持技術が利用可能になる(2051年)

★関連するニュース

- NHKWebサイト、「Iからわかる！宇宙ビジネス (I) 誰もが宇宙旅行にいける時代に！？」2022年11月30日、
https://www3.nhk.or.jp/news/special/news_seminar/jiji/jiji117/

学ぶの 3つの想像

1

なりきり体験を通じて
「誰かの気持ち」を
学ぶようになる、
かもしれない

2

暮らしを
もっとよくしていくのは
子ども発のアイデア、
かもしれない

3

AI・ロボットが先生になり、
気兼ねなく無限に学べる
ようになる、かもしれない

なりきり体験を
通じて
「誰かの気持ち」を
学ぶようになる、
かもしれない



これから、自分の体験を感じたまま記録して、それをほかの人に伝えられる新しい仕組みができるみたい*。いろんな感覚や気持ちも共有できるんだって。

皮ふの病気の人暮らしを体験できるVRが出来たっていうニュースを見たよ★！VRは今は「見る体験」が中心だけど、これからは、さわったり、においをかいだり、他のいろいろな感覚も体験できるようになるのかも。



そうだね。感覚も含めて他の人になりきることで、「誰かの気持ち」を学ぶようになるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 技術I-8 個人の体験を、その時の感覚・心理状態含め記録し、それを編集・伝達・体験・共有できるメディアが国内で普及する(2037年)

★関連するニュース

- 日経産業新聞Webサイト、「大鵬薬品工業、患者目線のVR 医師の疾病理解促す」、2021年7月6日、<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC25BF10V20C21A5000000/>

暮らしを
もっとよくしていく
のは
子ども発のアイデア、
かもしれない

AI・ロボットが
先生になり、
気兼ねなく無限に
学べるようになる、
かもしれない



これからは、自分で「こうしたい！」という目標を決めて、それに向かって行動できる力が大切になるって言われているみたいだね*。
環境問題について学ぶ授業は、そういう力を育てると何か関係があるかな。

親よりも子どもの方が、環境問題に対する意識が高いっていう調査結果★を見たよ！
環境教育が広がって、環境問題を解決したいと思う子どもが、親世代と比べて増えているのかもね。



これからは、大人の生活も、子どもの考えや行動に影響されて変わっていきそうだね。
子どもに言われて環境に良い行動をとるようになるのかな。
子どもと接する機会が多いかどうかで、大人の考え方に差が出てくるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 10.子育て・教育 3.変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力が重要になる(2030年頃)

★関連するニュース

- しろくま電力Webサイト、”『環境問題に対する親子の意識調査』を実施 『環境問題はかなり重要』と答えた6割の子どもに対し、親は4割と少ない結果に”、2021年10月14日、
<https://corp.shirokumapower.com/news/IXNuQS8B>



教育分野では、デジタル化を進めることで、誰もがいつでもどこからでも学べる社会が
目指されている*みたいだね。

指導教官がない、AI自動車教習所ができたという
ニュース★を見たよ！
デジタル化が進んで、これからはAIやロボットが
先生になるのかもね。



AIやロボットが先生だったら、間違えても恥ずかしくないな。
しかも、安い費用で、より長時間学べるようになるかもね。
AIやロボットの先生から気兼ねなく無限に学べるの、
いいな～！

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 10.子育て・教育 4.この時までには、デジタル化が進展し、誰もがどこにいても、同じように学べる／自分らしく学べる社会となることが目標とされている(2030年)

★関連するニュース

- Forbes Japan Webサイト、「岡山で日本初『指導教官不在のAI教習所』開校 安全はどう担保?」、2022年8月18日、<https://forbesjapan.com/articles/detail/49679>

いたわるの 3つの想像

1
企業は、
社員の健康管理まで
行うようになる、
かもしれない

2
普通に暮らしている
だけで、健康かどうか
わかるようになる、
かもしれない

3
「人間ではないもの」
にも権利が与えられ、
人々がいたわるようになる、
かもしれない

企業は、
社員の健康管理まで
行うようになる、
かもしれない



人口が減って、働く人の数が減っていく*と、
会社はひとりひとりの社員を
大事にするようになるのかな？

「健康経営」って言葉もよく聞くようになったね。
会社の人たちが元気で健康に働けるように、会社が
いろいろな工夫やサポートをすることだよ。
1日3食を、社員に原則無料で提供する
会社もあるんだって★。



そのうち、自分が健康になれるかどうかで、
就職先や転職先を選ぶようになるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 経済 3.産業・労働 1.15～64歳人口が4,535万人まで減少する * 2020年は7,509万人（2070年）

★関連するニュース

- 楽天Webサイト、「採用情報 福利厚生」、2024年、<https://corp.rakuten.co.jp/careers/benefit/>

普通に暮らしている
だけで、健康かどうか
わかるようになる、
かもしれない

「人間ではないもの」
にも権利が与えられ、
人々がいたわるように
なる、
かもしれない



人生100年時代って言われることがあるけど、健康寿命もどんどん伸びていくみたいだね*。

スマートウォッチで健康管理している人もいるよね。もっと色々な体の情報を計測し続けられるように、皮膚に貼り付けたり、体内に埋め込んだりできる素材の開発も進んでいるんだって★。



そのうち、わざわざ健康診断を受けなくてもただ暮らしているだけで、健康かどうかは常に分かるようになるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 7.医療・健康・福祉 4.この時までには、健康寿命増加分が、平均寿命増加分を上回ることが目標とされている（≡不健康期間の短縮、2019年の健康寿命は男性72.68/女性75.38、平均寿命は男性81.41/女性87.45）（2035年）

★関連するニュース

- 理化学研究所Webサイト、「皮膚上および体内埋め込み型センサー用の極薄伸縮性導体」、2022年11月28日、https://www.riken.jp/press/2022/20221128_1/index.html



生物多様性は、これから100年のあいだに
どんどん失われていくみたいだよ*。
絶滅する生き物も増えるのかなあ。

アメリカでは、湖の環境汚染を防ぐために、
湖に「訴訟を行う権利」が認められた
って事例もあるみたいだよ★。
汚されたら、湖自身が訴えることができるんだって。



将来、動物や昆虫、湖や山なんかにも、
色々な権利が認められるようになると、
人は自然から「訴えられないよう」に
気を付けるようになるのかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 4.生物多様性 1.世界の生物多様性が約0.2-1.1%の速度で減少する * 土地開発と気候変動を抑制しなかった場合/20世紀中の減少速度と同程度 (2050年)

★関連するニュース

- TABI LABO Webサイト、“擬人化して守られるアメリカのエリー湖”、2019年3月13日、<https://tabi-labo.com/290834/wt-lake-erie-human-rights>

交流するの 3つの想像

1

世代や家族を超えた
交流の場が増えて
新たな家族の形が
生まれる、
かもしれない

2

自然豊かな地域
を中心に、外国人と
地域の人たちとの
交流が進む、
かもしれない

3

認知症のひとが
とても身近になり、
まち全体で
ケアするようになる、
かもしれない

世代や家族を超えた
交流の場が増えて
新たな家族の形が
生まれる、
かもしれない



一人暮らしの人たちが増えて、さびしい気持ちになったり、知っている人が近くにいないくて困ることも問題なんだって。孤独や孤立っていうのかな。

いろんな格差が拡大しつつある中でも*、みんなが孤立しないことが大事だよ。子ども食堂とか、シングルマザー用シェアハウスとか、家族を超えて食事や生活をともにする、交流できる場所も増えてきているよね★。



地域のつながりはだんだん少なくなってきたって言われているけど、これからは、人口も減っていくし、「血縁を超えた家族」みたいな暮らし方も出てくるのかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 行政 2.格差 2.世界人口の7.3% (約6億2200万人) が、極度の貧困に苦しんでいる (2020年の9.3%対比では減少するものの、貧困をなくすとのSDGs目標達成には至らない) (2030年)

★関連するニュース

- 子ども食堂ネットワークWebサイト、2024年、<http://kodomoshokudou-network.com/>
- 読売新聞オンラインWebサイト、「シングルマザー向けシェアハウス、娘2人と入居した38歳「ここは生活の場であり心の逃げ場」」、2023年7月23日、<https://www.yomiuri.co.jp/life/kosodate/20230721-OYTIT50218/>

自然豊かな地域
を中心に、外国人と
地域の人たちとの
交流が進む、
かもしれない

認知症のひとが
とても身近になり、
まち全体で
ケアするようになる、
かもしれない



今後人口が減っていったって、
空き家もどんどん増えていきそうだね*。

日本の古い家や、豊かな自然に魅力を感じる
外国の人たちが、地方部のお手頃な空き家を
購入して移住する例が増えているんだって★。



一人暮らしの家庭が増えているけど、
今後、自動翻訳機などを使う機会も増えて、
外国の人たちと一緒に地域で暮らしていくのが
ますます当たり前になっていくかもね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 1.人口 4.一人暮らし世帯（単独世帯）が全体の44.3%、2,330万世帯に達する * 2020年は38.0%、2115万世帯（2050年）

★関連するニュース

- 東洋経済オンラインWebサイト、「外国人が気がついた「日本の空き家」圧倒的な魅力」、2023年4月20日、
<https://toyokeizai.net/articles/-/667509?display=b>



2040年頃には、認知症の高齢者は大幅に増えて、584万人になると予測されているんだ*。

神奈川には、認知症の人が接客スタッフとして働くカフェがあるんだって★。
認知症の人も、社会の中で居場所や役割を持つことが大事なのかも。



一人暮らし世帯が増えていく中で、
家族や医療・介護関係者だけでケアするのは難しいよね。
まち全体で、認知症の人たちが暮らしやすい環境を
考えなくちゃいけないのかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 7.医療・健康・福祉 2.認知症高齢者が584万人にまで増加する * 2022年推計は443万人（2040年）

★関連するニュース

- 福祉新聞Webサイト、「間違えても「まあいいか」 認知症の人が働くカフェ（神奈川）」、2023年12月4日、
<https://fukushishimbun.com/reha/32612>

遊ぶの 3つの想像

1

ゲームしながら学ぶことが
当たり前になる、
かもしれない

2

ある区域の
生きものや自然が、
そのまま博物館や
動物園になる、
かもしれない

3

インターネットで
つながった人達が、
まちづくりに
関わるようになる、
かもしれない

ゲームしながら
学ぶことが当たり前
になる、
かもしれない



社会のいろいろな問題を解決するために、市民が話し合いに参加することが大切だと言われている*みたいだね。これからは、みんなで集まってアイデアを出し合うワークショップも、もっとたくさん開かれるかもしれないね。

ワークショップといえば、会社がボードゲームを研修に使っているというニュース★を見たよ！これからは、遊びながら人を育てるプログラムがもっと増えるかもしれないね。



市民同士で実施するワークショップやゲームを取り入れたプログラムが普通になって、話し合いも学びも遊びみたいになるのかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 行政 3.市民参加 1.市民と政府の信頼関係が、市民参加による熟議により強化され、物事のより良い解決策が生まれる（目標年次なし）

★関連するニュース

- 日本経済新聞Webサイト、“ボードゲーム、企業が研修に活用 障害への理解促す”、2024年5月20日、<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUD238G80T20C24A4000000/>

ある区域の
生きものや自然が、
そのまま博物館や
動物園になる、
かもしれない

インターネット
でつながった
人達が、
まちづくりに
関わるようになる、
かもしれない



これから世界の生物多様性が
どんどん減少していく*みたいだね。
今動物園や水族館で見ている貴重な生き物も、
数が少なくなって見られなくなっちゃうのかな？

今、生態系をまるごと保全して、
絶滅危惧種を守る取組が行われている★みたいだよ。



ある区域の生態系をまるごと保存すると、
それが博物館や動物園のような、
みんなが勉強できる施設みたいになるのかもね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 4.生物多様性 1.世界の生物多様性が約0.2-1.1%の速度で減少する* 土地開発と気候変動を抑制しなかった場合/20世紀中の減少速度と同程度 (2050年)

★関連するニュース

- GLOBERIDEWebサイト、”生態系をまるごと保全し、絶滅危惧種ニッポンバラタナゴを守る” 2024年7月25日、<https://www.globeride.co.jp/features/page52>



山間農業地域の人口が大きく減少していくそう*だね。
人口が減っていったら、地域社会は
どうになってしまうのだろう？

「DAO（分散型自律組織）」という仕組みを使って、
地方創生に取り組む地域もあるんだって★。
DAOはインターネット上のコミュニティだから、
遠くに住む人もまちづくりに参加できるんだよね。



しかも、町長やまちの有力者の意見に引っ張られずに、
参加者みなが対等な立場で物事を決められるんだよね。
これからは、いろんな立場の人が
まちづくりに関わるようになるかもしれないね。

***関連する「未来予測カード」**

- 経済 3.産業・労働 2.山間農業地域の人口が、2015年（344万人）対比で半減（157万人）する（2045年）

★関連するニュース

- 日本経済新聞Webサイト、「各地で広がる地方創生DAO」、2024年7月9日、
<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO81944490Y4A700C2L61000/>

育てるの 3つの想像

1

社会科の授業は、
社会をよくするために
起業する人を
育てる場になる、
かもしれない

2

企業のオフィスは、
社員が子育てしやすくなる
ように保育園付きになる、
かもしれない

3

気候変動が
新しい職業を生む、
かもしれない

社会科の授業は、
社会をよくするために
起業する人を
育てる場になる、
かもしれない



これからの時代は、自分で考えて、
自分から進んで行動して、自分のしたことに
責任をもつ力が大切になるんだって*。
最近の学校教育も、そういう考えが
もとになっているらしいよ。

その力はどうやって身に付けられるんだろう？
そういえば、アントレプレナーシップ（起業家精神）
っていう、新しいことにチャレンジする気持ちを
育てる教育が、大学で求められるって
ニュースを見た★けど、関係あるかも。



もっと早くから学べてもいいよね。
小学校だと社会科の授業かな。
社会のためになることを始める、社会起業家が
学校に来て授業をしてくれると、
みんなが社会をよくするために行動するようになりそうだね。

***関連する「未来予測カード」**

社会 10.子育て・教育 3.変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力が重要になる（2030年頃）

★関連するニュース

- 文部科学省 科学技術学術政策局 産業連携・地域支援、”アントレプレナーシップ教育の現状について”、2021年、https://www.mext.go.jp/content/20210728-mxt_sanichi01-000017123_1.pdf

会社のオフィスは、
社員が子育てしやすくなるように
保育園付きになる、
かもしれない

気候変動が
新しい職業を生む、
かもしれない



こども家庭庁は「共働きの家庭の子育てを応援することが大事」って言っているんだって。でも、会社が社員の子育てを応援する仕組みの充実は、まだまだこれからみたいだね*。
男性で育休を取る人もこれから増やすみたい。

オフィスに保育園を作った会社では、そこで働きたいと思う人が増えたり、その会社をやめる人が少なくなったりしているみたいだよ★。



もっと多くの会社が保育園付きオフィスを作ったら、こどもを育てながらでも働きやすくなるし、社会の問題の解決にもなるね！

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 9.働き方 3.この時までには、男性の育休取得率が85% に達することが目標とされている(公務員は2週間以上の取得/民間の2022年取得率:男性 17.13%) (2030年)

★関連するニュース

- 三菱地所プロパティマネジメント株式会社Webサイト、「コトフィス ~こどもとはたらくオフィス~」、<https://www.mjpm.co.jp/madoguchi/cotooffice/>



気候変動の影響で移住する人が、
世界的に増えるらしいよ*。
他にはどんな影響がありそうかな。

この間、新しい仕事「気候医師」が募集されたって
ニュースを見たよ★。
気候変動による健康被害を予防するんだって。
全く新しい専門職が誕生しそうだね。



気候変動と医学みたいに、
いろいろな分野をまとめて学べる学校が、
これから必要になりそうだね。

***関連する「未来予測カード」**

- 社会 8.コミュニティ | 気候変動や農業生産力の低下などの影響により、最大で2億1,600万人が世界各国の国内で移住する (2050年)

★関連するニュース

- IDEAS FOR GOOD Webサイト、“ベルギー、新たな役職「気候医師」を募集。気候変動は公衆衛生の問題に”、2024年8月27日、<https://ideasforgood.jp/2024/08/27/flanders-climate-doctor/>

はたらくの 3つの想像

1

社会人の働き方は、
公務員も含めて
副業・兼業が
当たり前になる、
かもしれない

2

感情に左右されない、
AIやロボットが上司になる、
かもしれない

3

工事は遠隔での作業になり、
サービス業は
リモート接客になる、
かもしれない

社会人の働き方は、
公務員も含めて
副業・兼業が
当たり前になる、
かもしれない



地方自治体では、
人口がどんどん減っているんだって*。
自治体の公務員の数も減るのかも。
働き方はどう変わるんだろう。

効率化しないといけなくなって、
公務員の仕事もAIに置き換わったり、
人が担う部分が減ったりするのかな。
そうすると働く時間が余ることもあるのかな？



公務員も、副業や兼業する例が出てきている話も聞くよね★。
副業や兼業は会社の人達だけでなく、
公務員でも当たり前になっていくのかもね。

***関連する「未来予測カード」**

- 行政 1.地方行政の課題 3.総人口が2020年対比で30%以上減少する都道府県が、11県に達する（2050年）

★関連するニュース

- 朝日新聞DIGITAL Webサイト、「エダマメ収穫、助っ人は市職員 人手不足解消だけじゃないメリット」、2024年6月23日、<https://www.asahi.com/articles/ASS6Q3SQSS6QUTNB001M.html>

感情に左右されない、
AIやロボットが
上司になる、
かもしれない

工事は遠隔での
作業になり、
サービス業は
リモート接客になる、
かもしれない



AIやロボットは人間の仕事を奪う存在ではなく、自ら学習して人間と一緒に仕事をする存在になる*、とされているよ。

AIやロボットが、得意なことを活かして人間と共生するって、たとえばどういうことだろう？感情を持たないことも特徴なんだよね。



そういえば、会社ではAIが上司になる、っていうニュースを見たな★。AI上司だったら、パワハラを起こさないだろうし、社員の評価も公平にしてくれそう。感情に左右されないで会社が運営されそうだね！

***関連する「未来予測カード」**

- 技術 I-I AIとロボットが共に進化することにより、自ら学習・行動し人と共生するロボットが実現する(2050年)

★関連するニュース

- 朝日新聞DIGITAL Webサイト、「AIが「上司」になる時代 顧客心情量り助言、変わるコールセンター」、2024年8月13日、<https://www.asahi.com/articles/ASS8F2Q02S8FULFA00PM.html>



コンピューターやデジタル技術が進んで、
人がいなくてもできる仕事が増えてるんだって。
会社に行かずに、他の場所で仕事
(リモートワーク) をする人も
珍しくなくなるみたい！ *

ハプティクスっていう、
「実際にモノに触れているような感触」を
作り出す技術があるんだって。
離れた場所からでも、あたかもその場にいるように
感じながら働けるような研究もされているらしいよ★。



工事現場とか、危険を伴う作業は遠隔操作に適してそうだね。
飲食店の接客業でもリモート接客が当たり前になるのかも。
嫌なお客さんと接しなくてよくなって、
ストレスが減るのかも？

*** 関連する「未来予測カード」**

- 社会 9.働き方 2.完全なフルリモートに適したデジタルの仕事が世界に9,200万存在する (2030年)

★ 関連するニュース

- ビジネス+IT Webサイト、“ハプティクス (haptics) とは？ PS5やiPhoneにも使われている技術のカラクリ”、2021年6月18日、<https://www.sbbit.jp/article/cont/62568>